

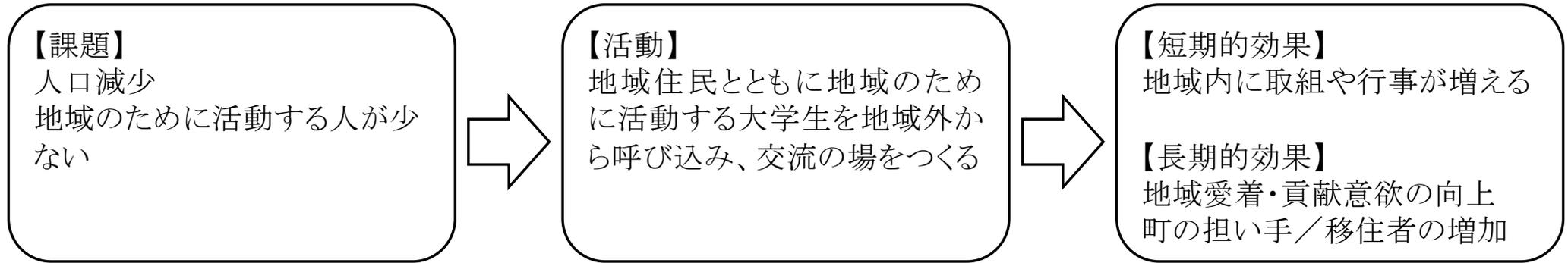


大学生スタッフ シビックプライド調査 (2021年度CMSP/いわふる)

NPO法人SET

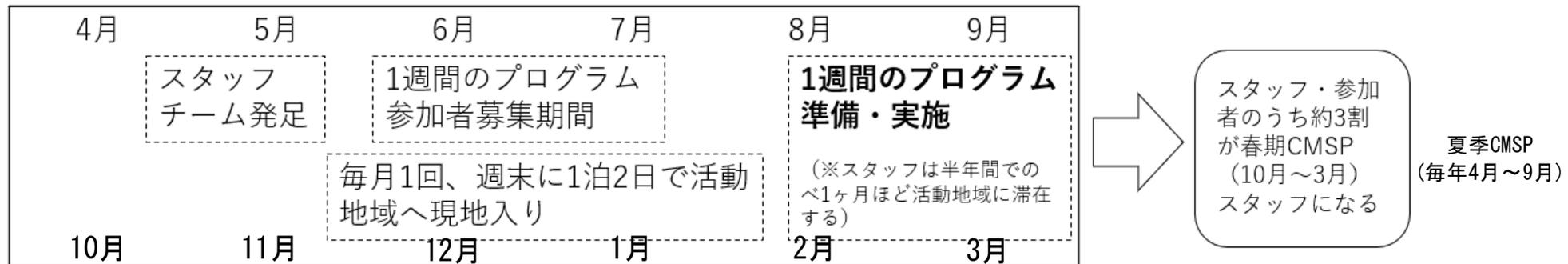
田村美菜

【Change Maker Study Program】概要

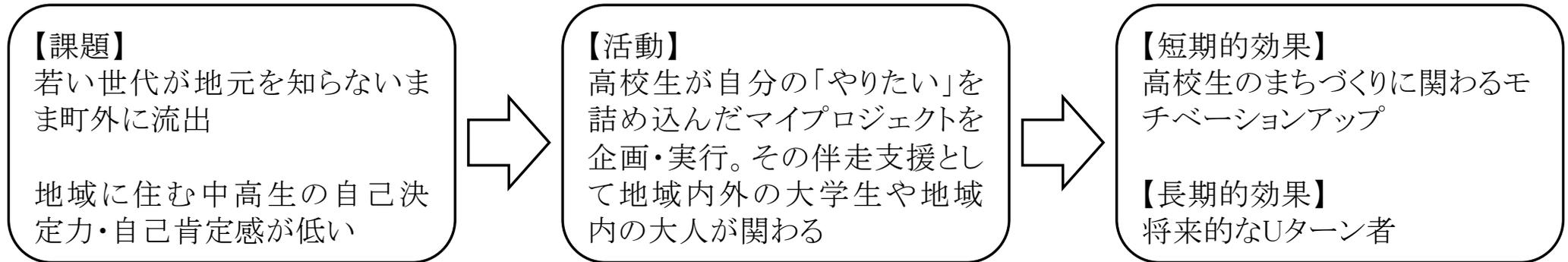


CMSPの半年間のスケジュール

夏季CMSP (毎年4月～9月) 春季CMSP (毎年10月～3月)



【岩手町と僕らの未来開拓プロジェクト】概要



(1)「だべり場」

高校生が年上の大学生などの話を聞いて、自分の望む将来像を描いたり、町で実際にアクションをしたりする機会を創出する場。年間3度実施している。

(2)「3Daysプログラム」

3日間で自分がやりたいと思ったことをマイプロジェクトにする期間。8月に実施している。

(3)「学びの発表会」

中高生が自分のプロジェクトを地域住民が集まった場で発表する機会(2021年は約50人の地域住民が集まった)。12月に実施している。

【いわぶろ】2021年度の活動

町で唯一の高校である沼宮内高校の高校生10人のマイプロ伴走支援を実施

高校生10人のマイプロテーマ

| | | |
|------------|---|--|
| <p>テーマ</p> | <p>「自転車巡りの旅in岩手町」 「遊びから運動の楽しさを知ろう」 「農業と機械とは」 「エドワードさんと一緒に縄文時代を知ってもらおう」 「本の配置の工夫」 「マイリサーチfrom介護」 「車がなくなれば今の日本はどうか」 「音楽であふれる町に」 「岩手町の吹奏楽の可能性」 「ライブの魅力とは」</p> |   |
|------------|---|--|



年間スケジュール



調査概要：目的

CMSP・いわふろに参加した大学生スタッフの

- ①シビックプライドが、
プログラム前後でどのように変化するかを明らかにする

- ②シビックプライドが、
プログラム前後で変化した要因を探る

- ③シビックプライドの値と、
SETへの今後の関わり方の希望との関係の傾向を明らかにする

シビックプライドとは

- 定義:「都市に対する市民の誇り」
 - ※「自分自身関わって地域をよくしていこうとする、当事者意識に基づく自負心」が含まれる
- 誕生:19Cイギリス(中産階級の市民が新たな都市づくり)
- 日本では...
シティプロモーション、施政方針、議会で扱われるなど、
自治体で注目されている概念
- 計測方法:シビックプライド4件法(次ページ)

シビックプライド 4件法 (合計 19問)

| | |
|------------------------------|---|
| 地域参画 | 地域社会の一員としての責任を真剣に考えている |
| | 自分のような人間が地域社会で重要な役割を果たすと思う |
| | 地域社会を良い場所にするための自分なりの貢献ができていない |
| | 自分は地域社会に変化を起こすことができると思う |
| 地域アイデンティティ (関係人口アイデンティティ) | 自分の人生と地域が結びついている。 |
| | 「(市・町)に関わる人」という言葉は、自分がどういう人物かをよく説明する言葉である |
| 忠誠的愛郷心 | この地域は、他のほとんどの地域より良い場所である |
| | 地域のスポーツチームを積極的に応援する(プロ、アマチュア、学校など) |
| 地域愛着 | 地域は住みやすいと思う |
| | 地域が好きだ |
| | 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている |
| | 地域に自分の居場所はない |
| | 地域にずっと通いつづけたい |
| | 地域に住んでみたい |
| | 地域は大切だと思う |
| | 地域にいつまでも変わってほしくないものがある |
| | この地域には親切な人が多い |
| | 地域の人に対して役立つことをしたい |
| | 地域の人々は自分にとって大切な存在である |

調査概要

- アンケート調査(対象回答数/対象期間)

| 大学生 スタッフ分類 | プログラム前 | | プログラム後 | | 追跡調査 | |
|---------------------|---------|-----|---------------|-----|---------------|-----|
| | 期間 | 回答数 | 期間 | 回答数 | 期間 | 回答数 |
| CMSP2021夏 (陸前高田) | 2021/5 | 12名 | 2021/10 | 12名 | 2021/11 | 0名 |
| CMSP2021夏 (葛巻) | 2021/5 | 6名 | 2021/10 | 6名 | 2021/11 | 4名 |
| CMSP2022春 | 2021/11 | 19名 | 2022/3-2022/4 | 11名 | 2022/3-2022/4 | 12名 |
| いわぶろ2021 | 2021/5 | 7名 | 2022/1-2022/2 | 6名 | - | - |

- ヒアリング調査(対象/期間)

対象:CMSPコーディネーター 期間:2022/5/31・7/5

基礎データ



| スタッフ分類 | プログラム期間 | 現地入り回数 | 現地滞在期間 (本番) | プライベートでの 現地入り ※プログラム中 | プライベート での現地入り ※プログラム後 | スタッフ継続率 (前回→次回) |
|-----------|---------------|------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------|
| 陸前高田(海) | 2021/4-2021/8 | 0回 | なし | なし | なし | 3割→3割 |
| 陸前高田(山) | 2021/4-2021/8 | 0回 | なし | なし | なし | 3割→3割 |
| 葛巻 | 2021/4-2021/8 | 0回 | なし | なし | 2回 ※プログラムの延 長として | 3割→3割 |
| CMSP春(広田) | 2021/9-2022/3 | 2日×3回 | 1週間前後 | なし | 1回 | 3割→1割 |
| CMSP春(小友) | 2021/9-2022/3 | 2日×2回 (×2チーム) | なし | なし | なし | 3割→1割 |
| CMSP春(矢作) | 2021/9-2022/3 | 2日×2回 | なし | なし | なし | 3割→1割 |
| CMSP春(葛巻) | 2021/9-2022/3 | 2日×2回 | なし ※リーダー・参加者1名 のみ現地入り | なし | なし | |
| いわぶろ | 2021/4-2022/1 | 12回(1~7日間) | | 1名(2021/7-9) 2名(2021/12) | 1名移住 (2022/3~) | →3割 (6名中2名) |

大学生スタッフ (CMSP・いわふろ) の シビックプライドの変化

- ①CMSP・いわふろに参加した大学生スタッフのシビックプライドが、
プログラム前後でどのように変化するかを明らかにする

調査サマリー

①シビックプライドが、プログラム前後でどのように変化するか

- CMSP2021年夏(陸前高田)スタッフ、CMSP2021年夏(葛巻)スタッフ、CMSP春スタッフ、いわふろスタッフの全てで「忠誠的愛郷心」が高まった

- CMSP2021年夏(葛巻)スタッフ、いわふろスタッフは「地域参画」「地域アイデンティティ」「忠誠的愛郷心」「地域愛着」の全てが高まった

記述統計(陸前高田スタッフ:21夏)

| 変数名 | 範囲 | プログラム前(12人) | | | | プログラム後(12人) | | | | 平均値の差の検定 | |
|------------|-----|-------------|-----|------|------|-------------|-----|------|------|----------|----|
| | | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 平均値の差 | 判定 |
| 地域参画 | 1~4 | 1.75 | 4 | 2.88 | 0.83 | 2 | 4 | 2.85 | 0.70 | -0.03 | |
| 地域アイデンティティ | 1~4 | 2 | 4 | 2.92 | 0.70 | 1.5 | 4 | 2.79 | 0.76 | -0.13 | |
| 忠誠的愛郷心 | 1~4 | 1.5 | 3.5 | 2.83 | 0.75 | 1.5 | 4 | 3.13 | 0.83 | 0.3 | |
| 地域愛着 | 1~4 | 2.36 | 4 | 3.37 | 0.63 | 2.55 | 4 | 3.33 | 0.63 | -0.04 | |

※1人の変化:8.33%

記述統計(葛巻スタッフ:21夏)

| 変数名 | 範囲 | プログラム前(6人) | | | | プログラム後(6人) | | | | 平均値の差の検定 | |
|------------|-----|------------|------|------|------|------------|-----|------|------|----------|----|
| | | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 平均値の差 | 判定 |
| 地域参画 | 1~4 | 2.5 | 3.5 | 2.79 | 0.58 | 3 | 4 | 3.17 | 0.55 | 0.38 | |
| 地域アイデンティティ | 1~4 | 2 | 4 | 3 | 0.82 | 3 | 4 | 3.33 | 0.47 | 0.33 | |
| 忠誠的愛郷心 | 1~4 | 2 | 3.5 | 2.75 | 0.72 | 1.5 | 4 | 2.83 | 0.90 | 0.08 | |
| 地域愛着 | 1~4 | 2.82 | 3.62 | 3.33 | 0.53 | 2.82 | 4 | 3.5 | 0.65 | 0.17 | |

※1人の変化:16.67%

記述統計 (CMSP春スタッフ:22春)

| 変数名 | 範囲 | プログラム前(19人) | | | | プログラム後(11人) | | | | 平均値の差の検定 | |
|------------|-----|-------------|------|------|------|-------------|-----|------|------|----------|----|
| | | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 平均値の差 | 判定 |
| 地域参画 | 1~4 | 1.75 | 3.75 | 2.91 | 0.69 | 2 | 4 | 2.91 | 0.60 | 0 | |
| 地域アイデンティティ | 1~4 | 1.5 | 4 | 2.89 | 0.75 | 2 | 3.5 | 2.82 | 0.57 | -0.07 | |
| 忠誠的愛郷心 | 1~4 | 2 | 4 | 2.97 | 0.71 | 2 | 4 | 3.05 | 0.71 | 0.08 | |
| 地域愛着 | 1~4 | 2.27 | 4 | 3.31 | 0.78 | 2.27 | 4 | 3.3 | 0.75 | -0.01 | |

※1人の変化:5.26~9.08%

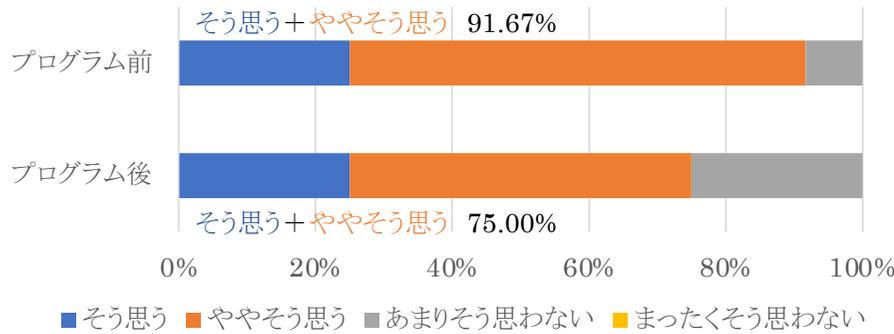
記述統計(いわふるスタッフ)

| 変数名 | 範囲 | プログラム前(7人) | | | | プログラム後(6人) | | | | 平均値の差の検定 | |
|------------|-----|------------|------|------|------|------------|------|------|------|----------|----|
| | | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 最低値 | 最高値 | 平均値 | 標準偏差 | 平均値の差 | 判定 |
| 地域参画 | 1~5 | 2.5 | 4.5 | 3.54 | 0.97 | 3.5 | 5 | 4.33 | 1.48 | 0.79 | |
| 地域アイデンティティ | 1~5 | 1.5 | 4 | 3.21 | 0.94 | 2.5 | 5 | 4 | 0.82 | 0.79 | |
| 忠誠的愛郷心 | 1~5 | 3 | 4.5 | 3.86 | 0.64 | 2.5 | 5 | 4.08 | 0.88 | 0.22 | |
| 地域愛着 | 1~5 | 3.18 | 4.55 | 3.82 | 0.66 | 3.64 | 4.82 | 4.39 | 0.67 | 0.57 | |

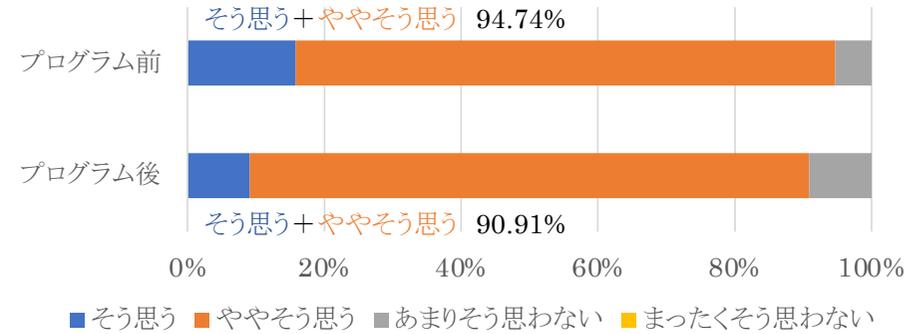
※1人の変化:14.29~16.67%

地域社会の一員としての責任を真剣に考えている

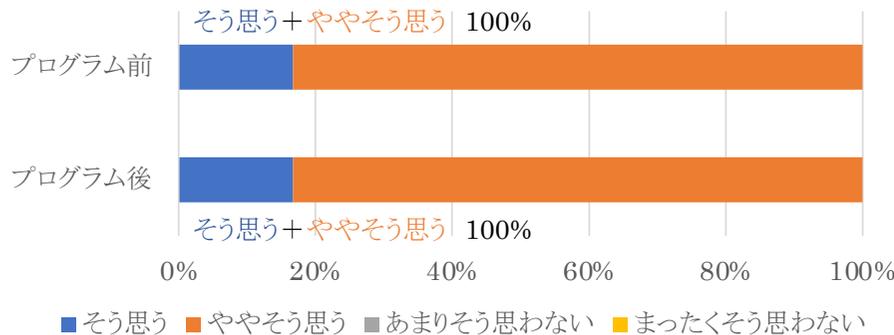
陸前高田スタッフ (-16.67%)



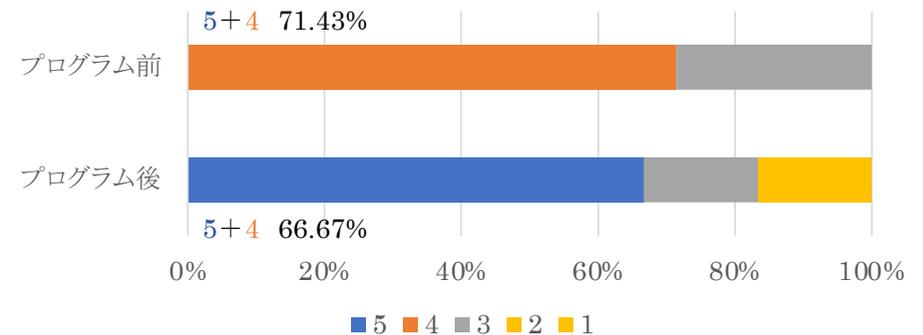
CMSP春スタッフ (-3.83%)



葛巻スタッフ (0%)

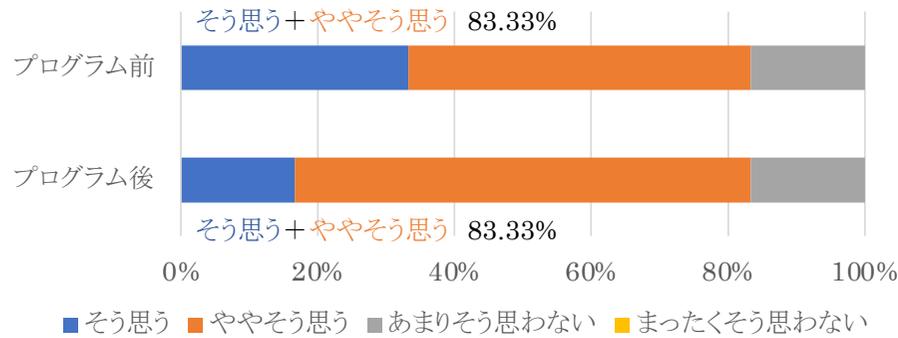


いわぶろスタッフ (-4.76%)

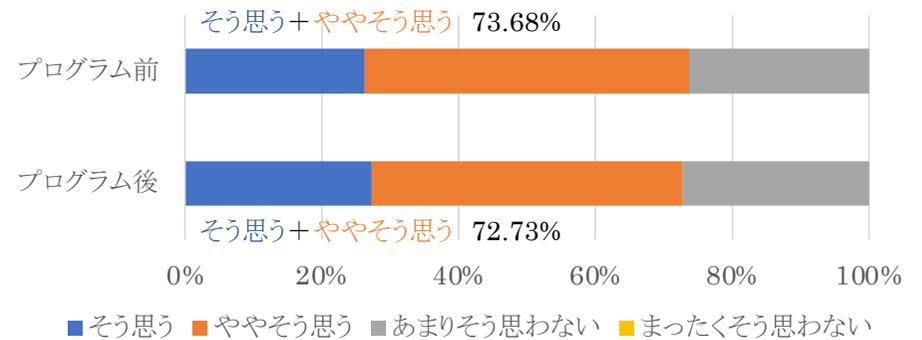


自分のような人間が地域社会で重要な役割を果たすと思う

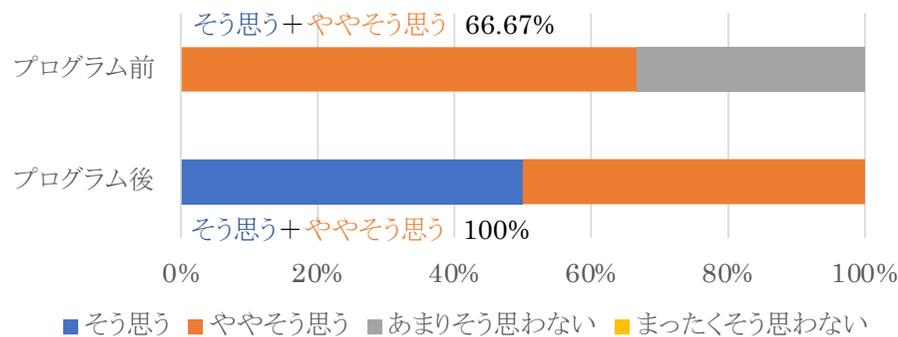
陸前高田スタッフ (0%)



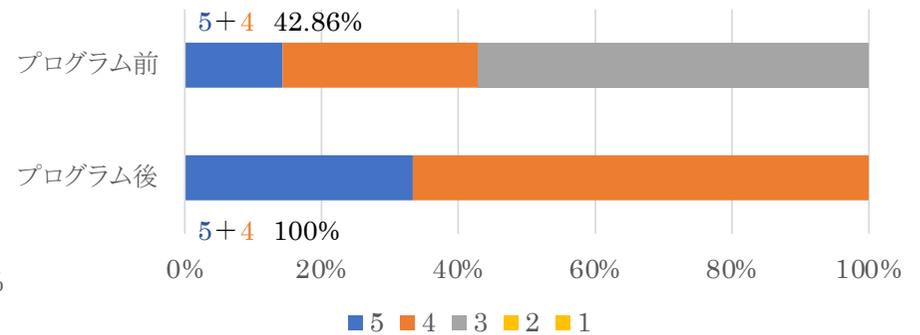
CMSP春スタッフ (-0.95%)



葛巻スタッフ (33.33%)

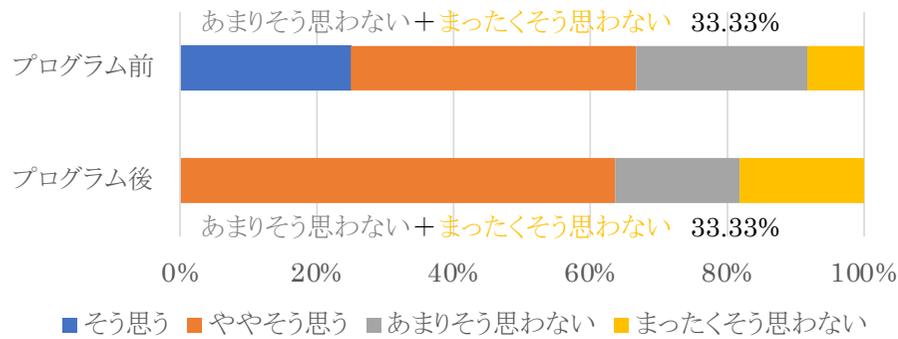


いわぶろスタッフ (57.14%)

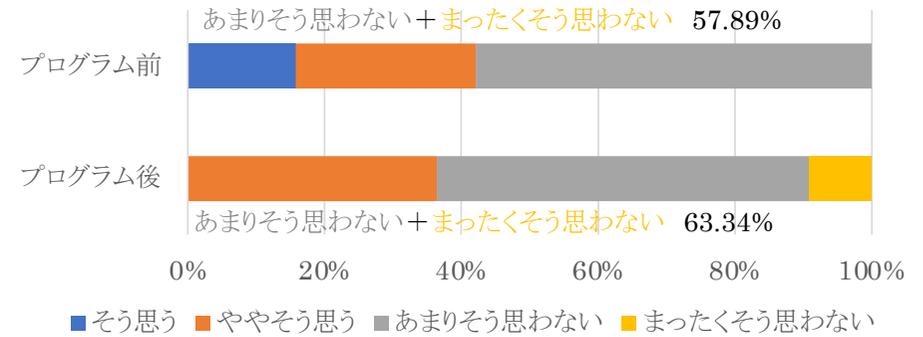


地域社会を良い場所にするための自分なりの貢献ができていない

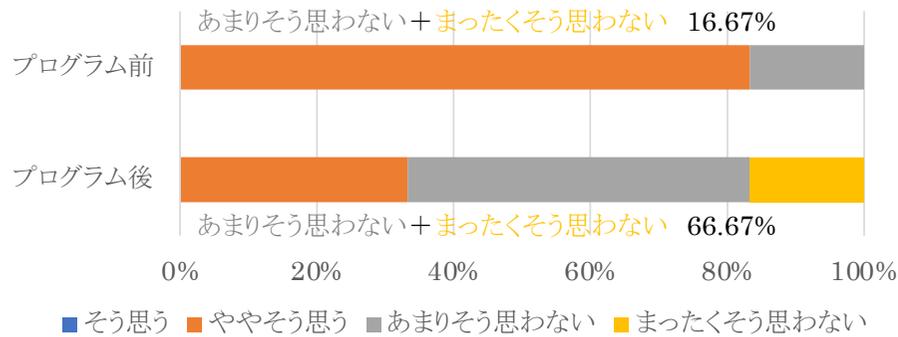
陸前高田スタッフ (0%)



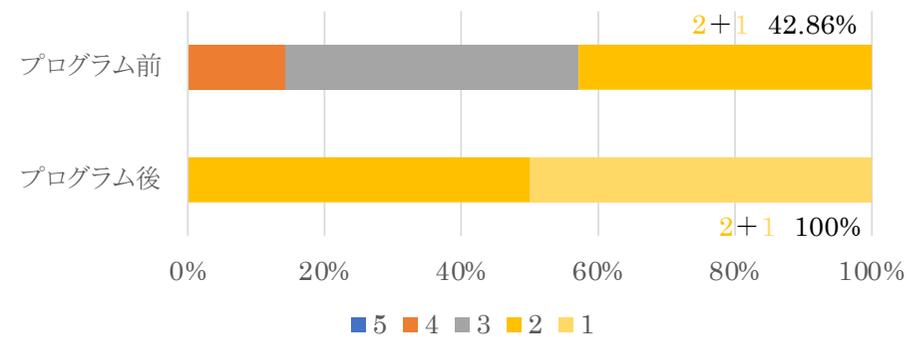
CMSP春スタッフ (5.45%)



葛巻スタッフ (50%)

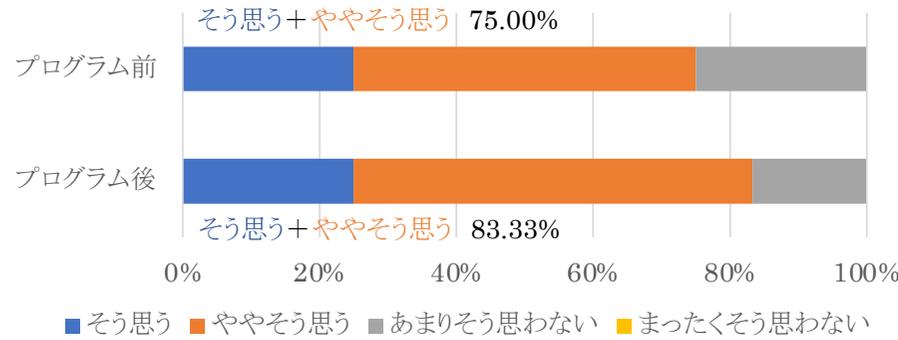


いわぶろスタッフ (57.14%)

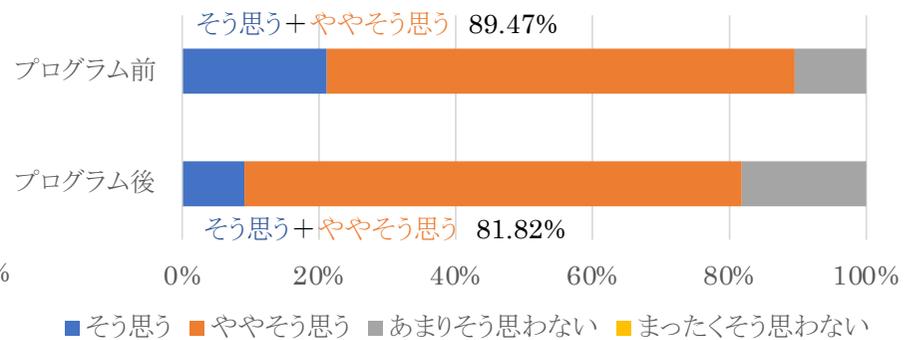


自分は地域社会に変化を起こすことができると思う

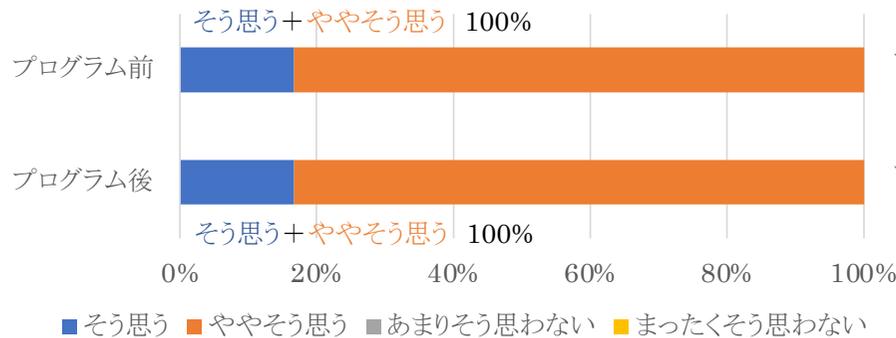
陸前高田スタッフ (8.33%)



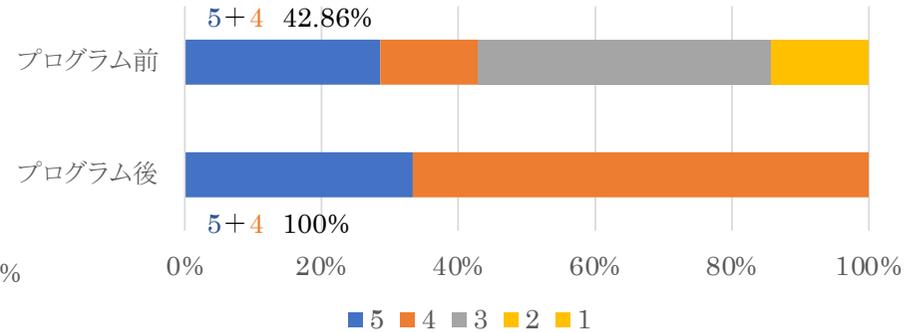
CMSP春スタッフ (-7.65%)



葛巻スタッフ (0%)

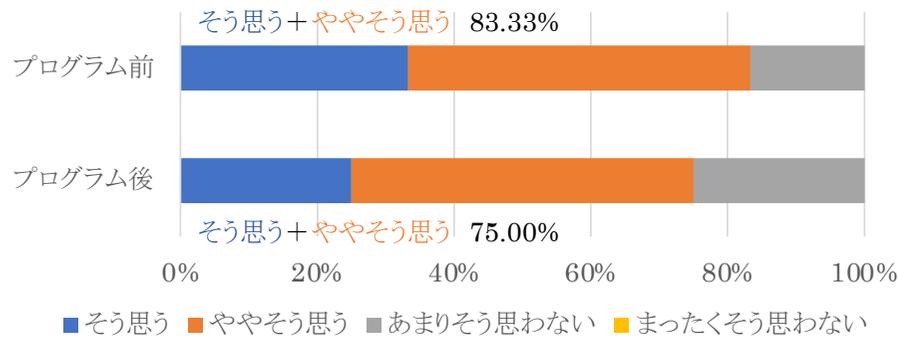


いわぶろスタッフ (57.14%)

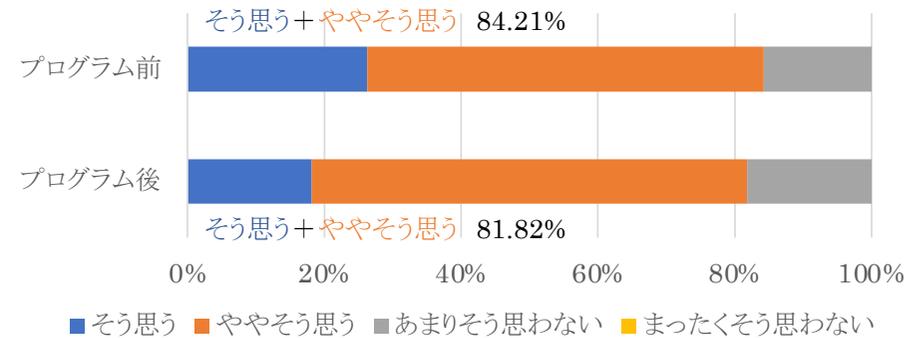


自分の人生と地域が結びついている

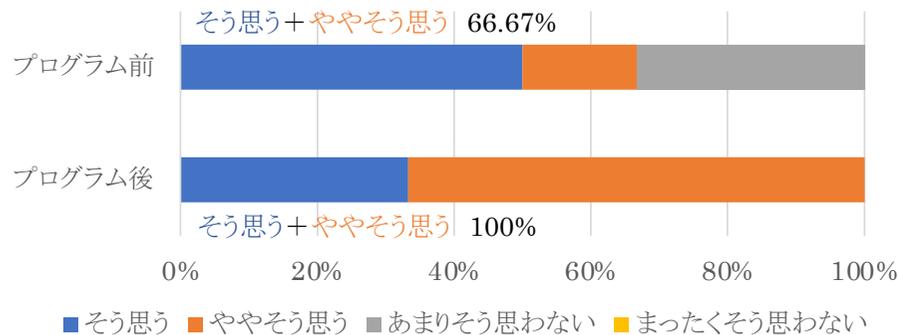
陸前高田スタッフ (-8.33%)



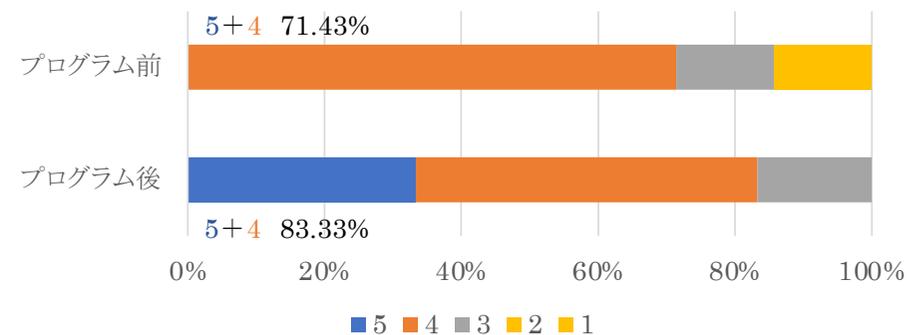
CMSP春スタッフ (-2.39%)



葛巻スタッフ (33.33%)

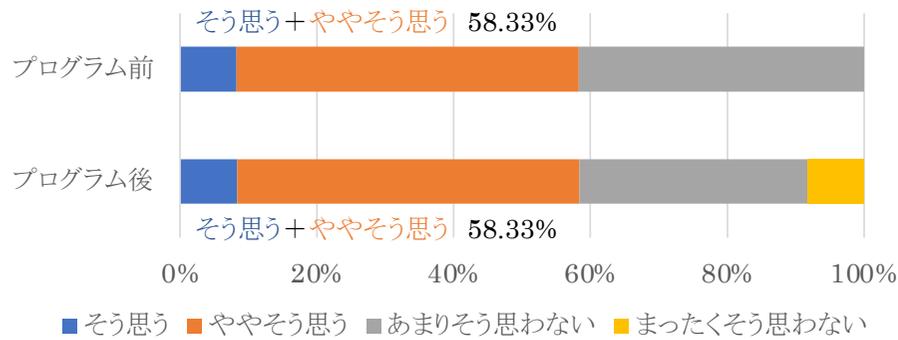


いわふるスタッフ (11.9%)

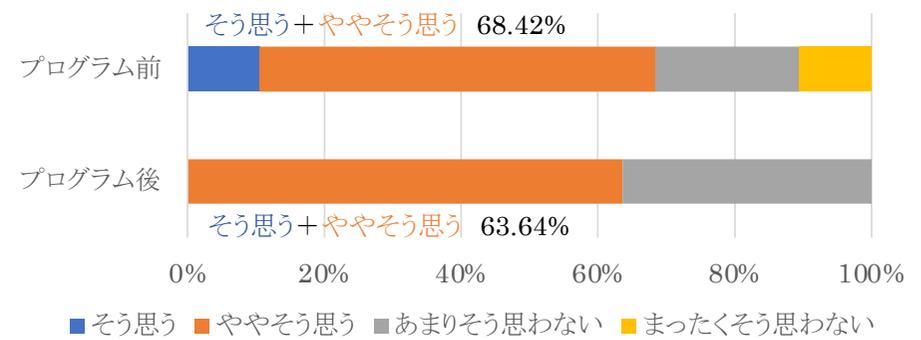


「葛巻町に関わる人」または「陸前高田に関わる人」という言葉は、自分がどういう人物かをよく説明する言葉である

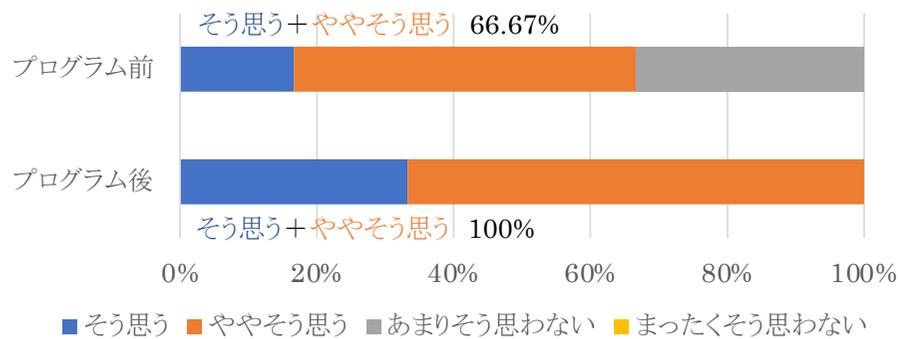
陸前高田スタッフ (0%)



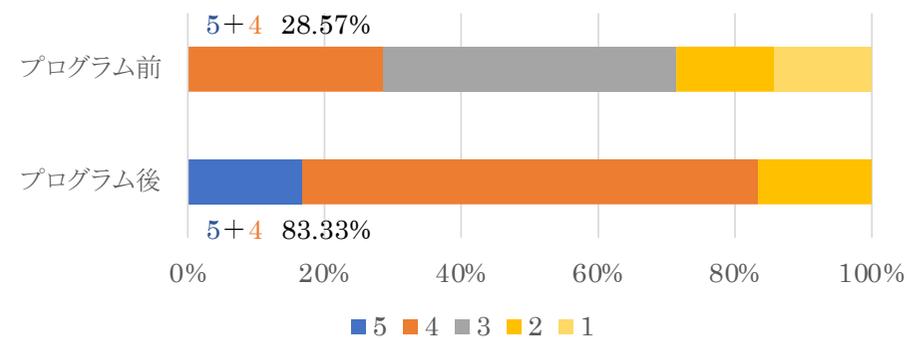
CMSP春スタッフ (-4.78%)



葛巻スタッフ (33.33%)

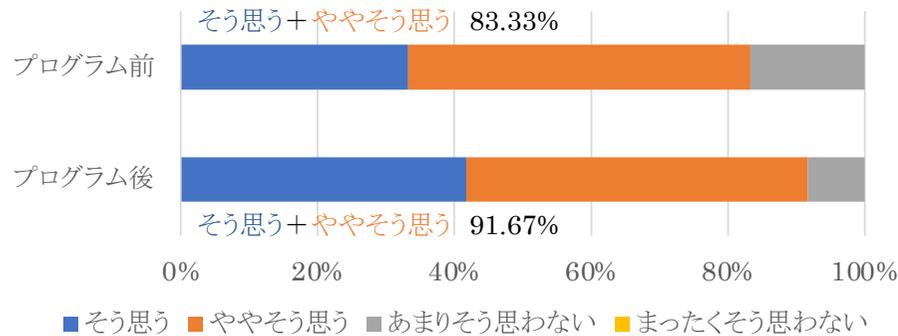


いわぶろスタッフ (54.76%)

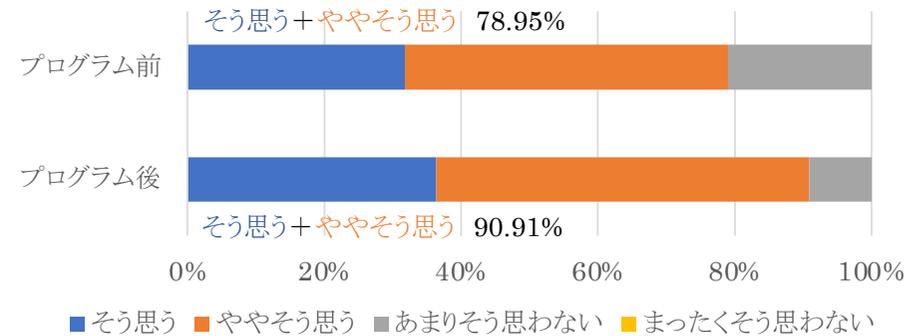


この地域は、他のほとんどの地域より良い場所である

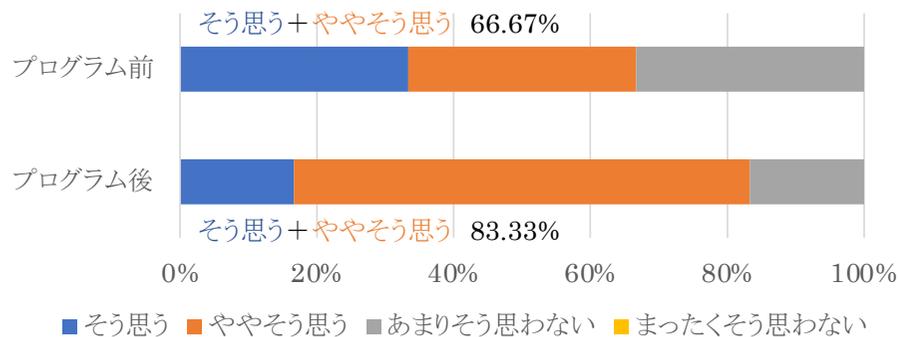
陸前高田スタッフ (8.34%)



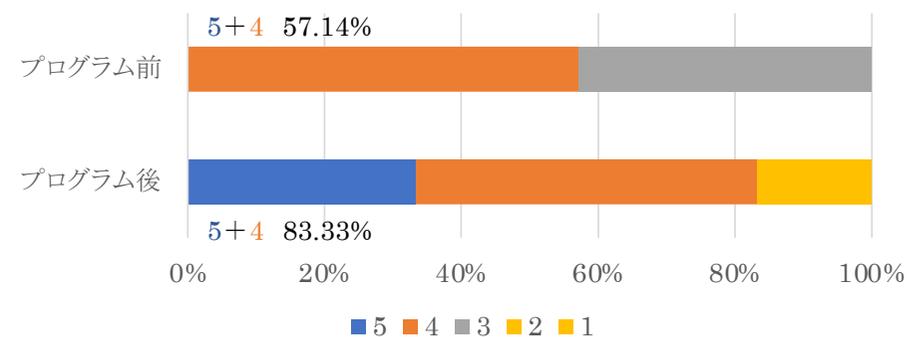
CMSP春スタッフ (11.96%)



葛巻スタッフ (16.66%)



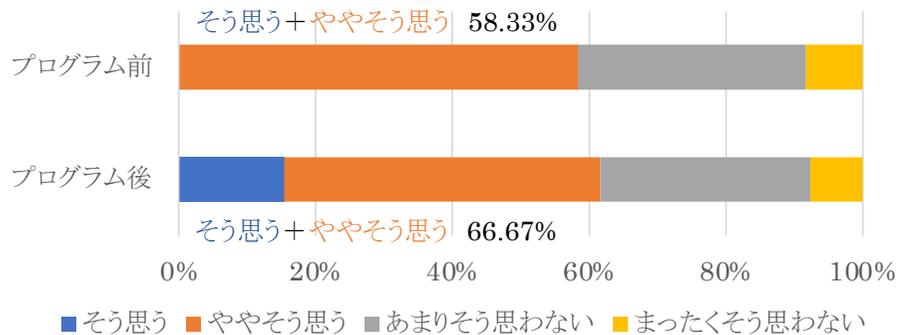
いわぶろスタッフ (26.19%)



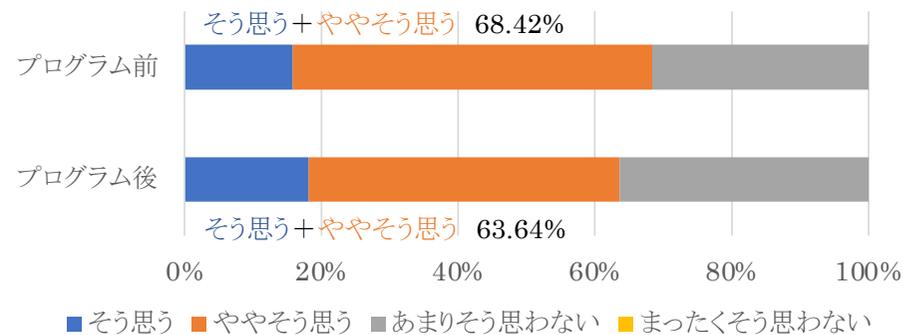
地域のスポーツチームを積極的に応援する (プロ, アマチュア, 学校など)



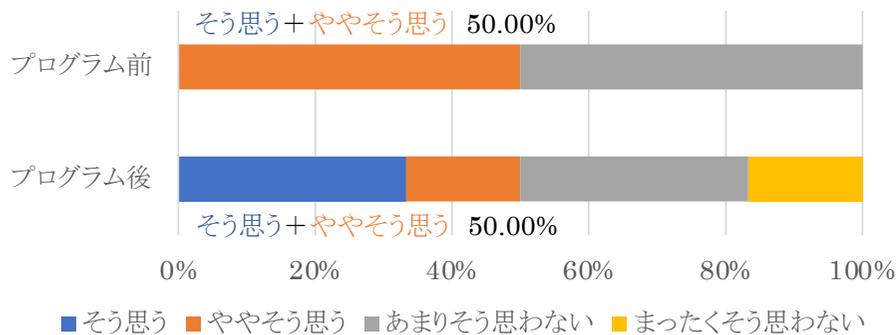
陸前高田スタッフ (8.34%)



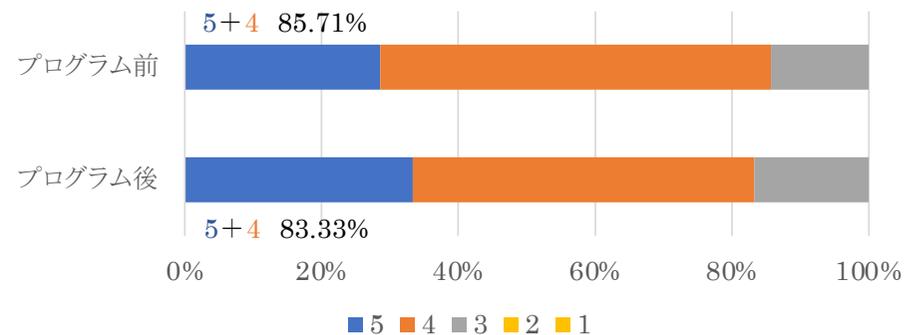
CMSP春スタッフ (-4.78%)



葛巻スタッフ (0%)



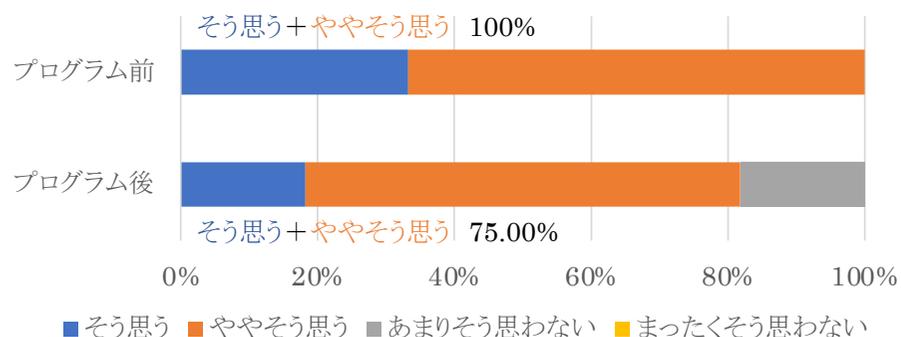
いわぶろスタッフ (-2.38%)



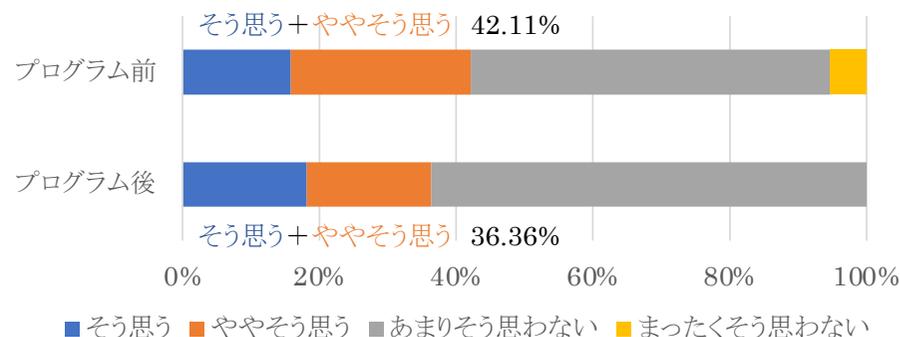
地域は住みやすいと思う



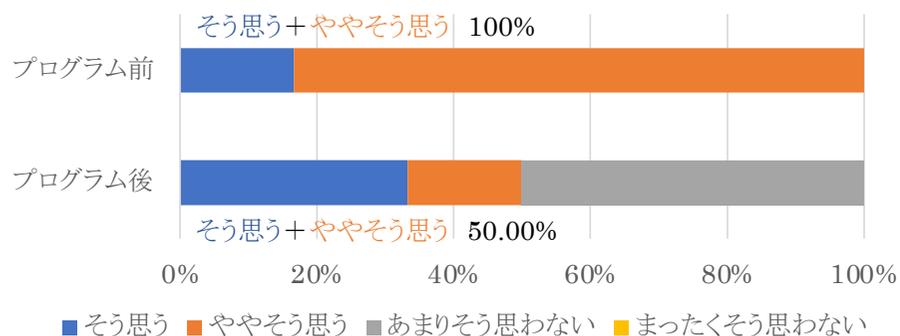
陸前高田スタッフ (-25%)



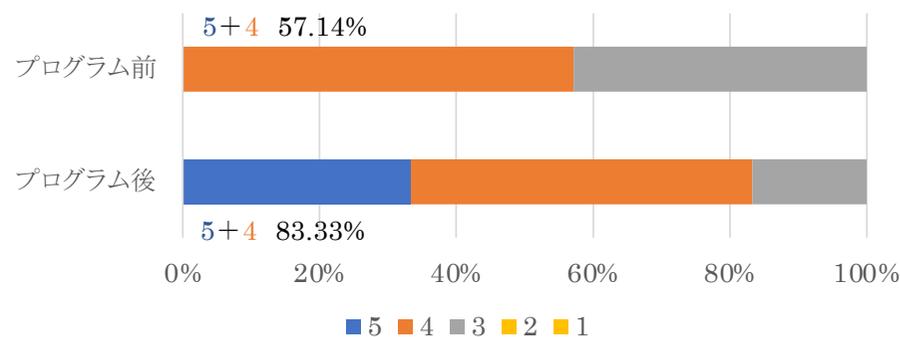
CMSP春スタッフ (-5.75%)



葛巻スタッフ (-50%)



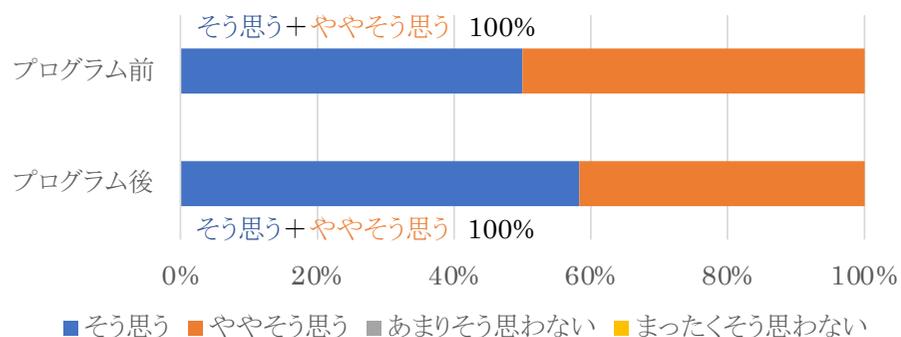
いわふろスタッフ (26.19%)



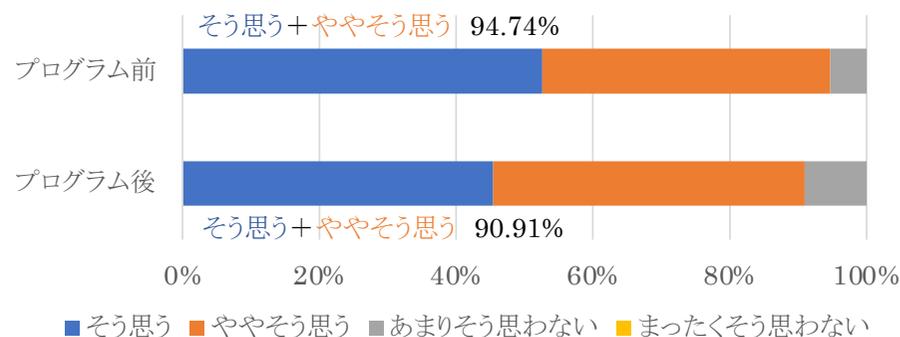
地域が好きだ



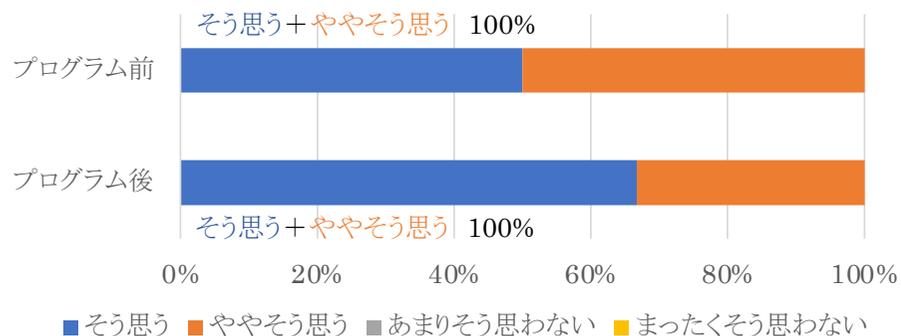
陸前高田スタッフ (0%)



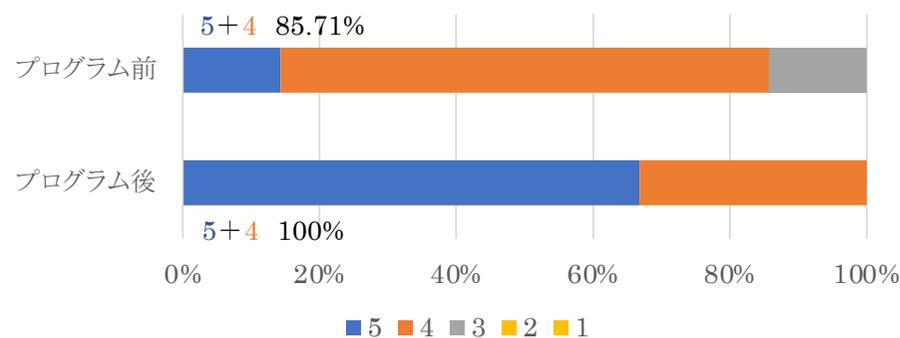
CMSP春スタッフ (-3.83%)



葛巻スタッフ (0%)

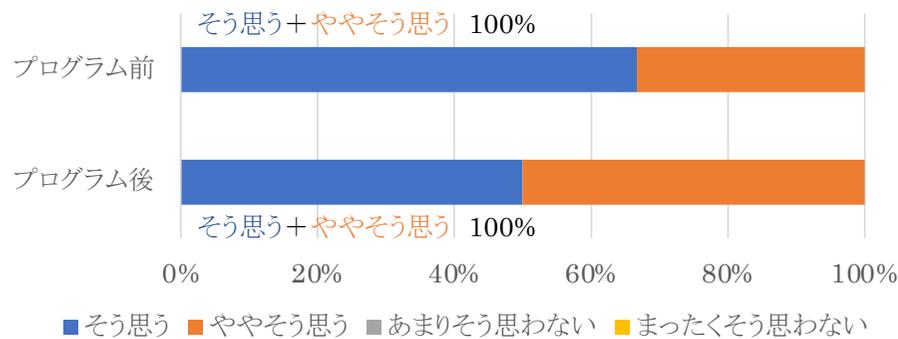


いわぶろスタッフ (14.29%)

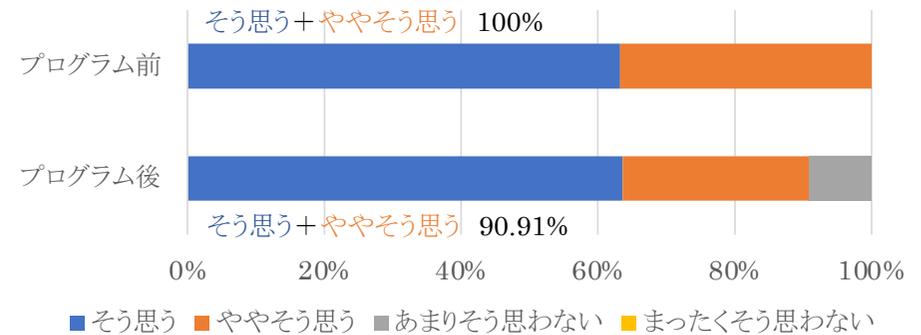


地域の雰囲気や土地柄が気に入っている

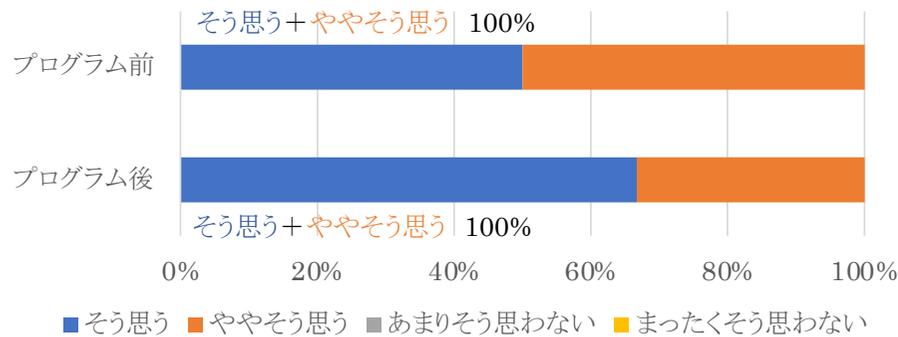
陸前高田スタッフ (0%)



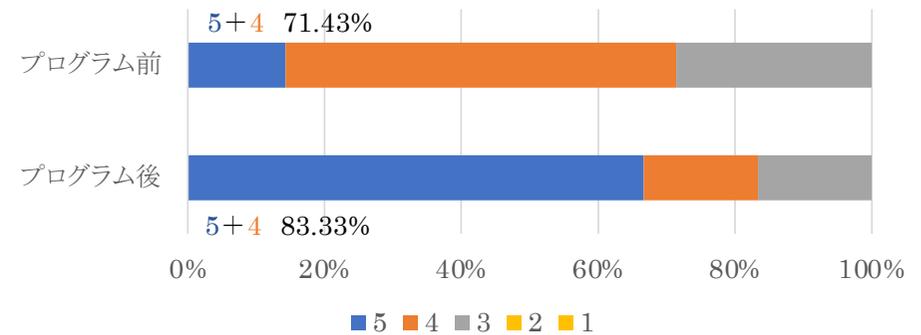
CMSP春スタッフ (-9.09%)



葛巻スタッフ (0%)

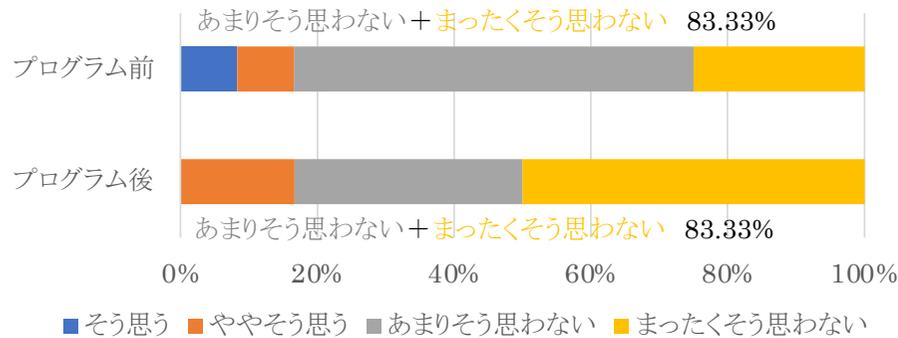


いわぶろスタッフ (11.9%)

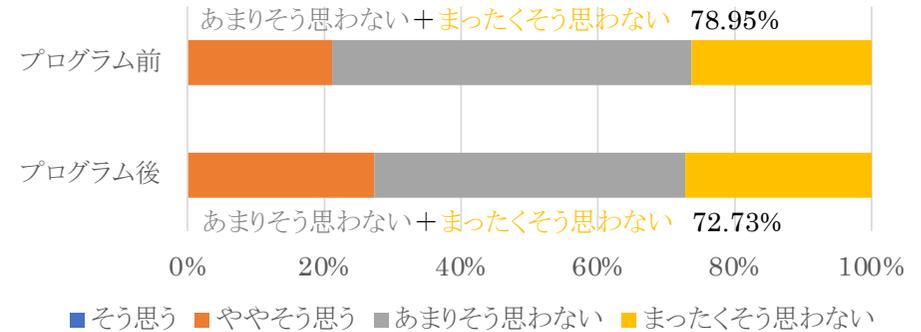


地域に自分の居場所はない

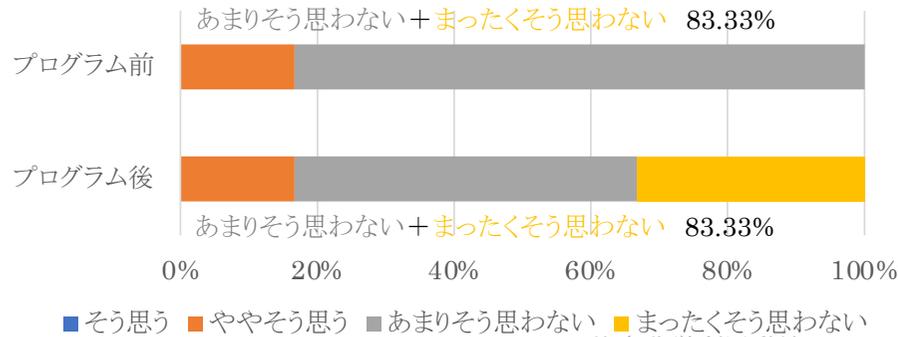
陸前高田スタッフ (0%)



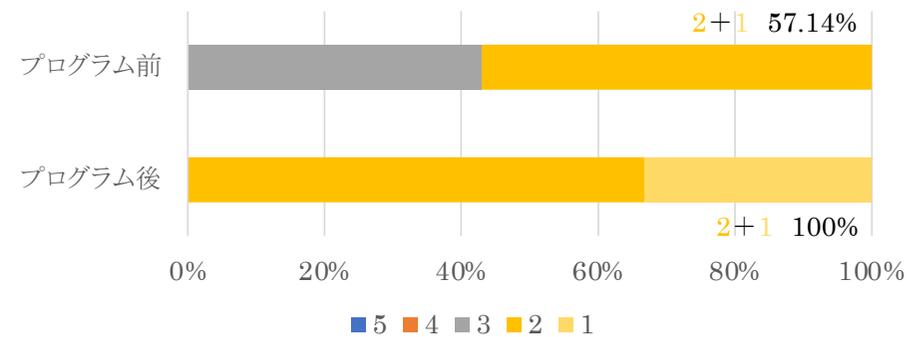
CMSP春スタッフ (-6.22%)



葛巻スタッフ (0%)

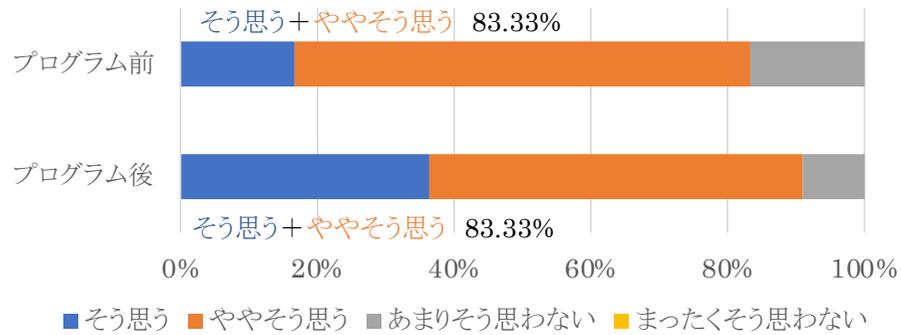


いわぶろスタッフ (42.86%)

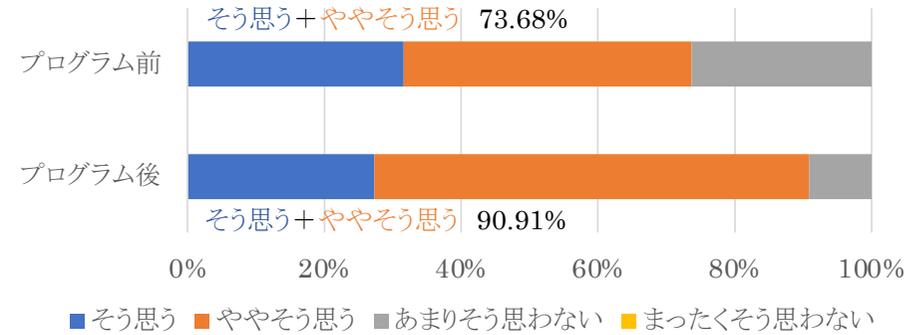


地域にずっと通いつづけたい

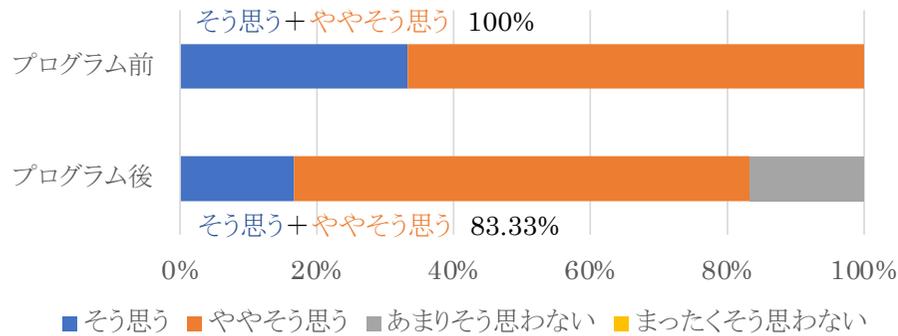
陸前高田スタッフ (0%)



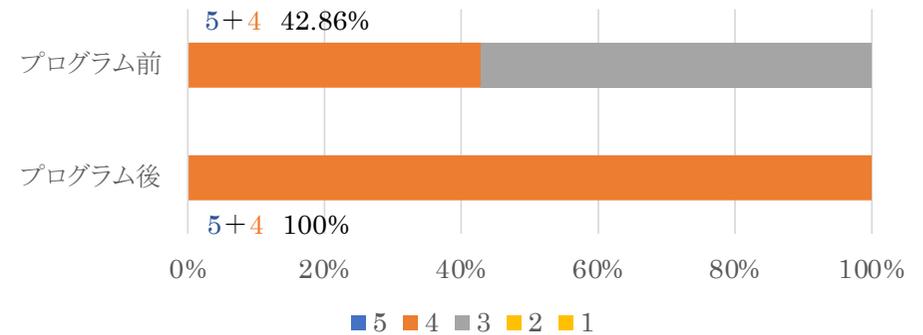
CMSP春スタッフ (17.23%)



葛巻スタッフ (-16.67%)



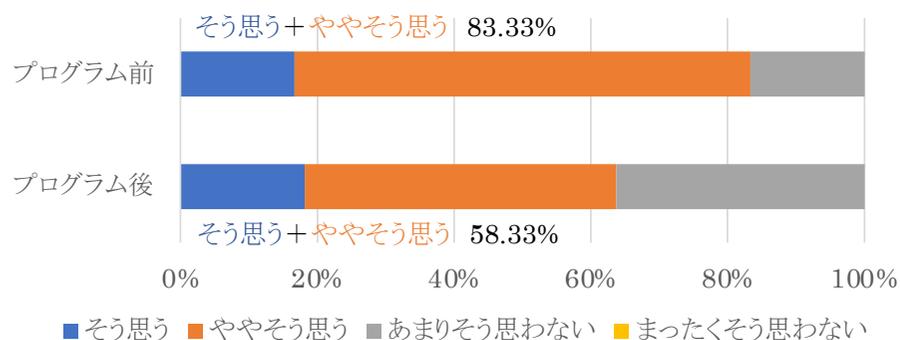
いわぶろスタッフ (57.14%)



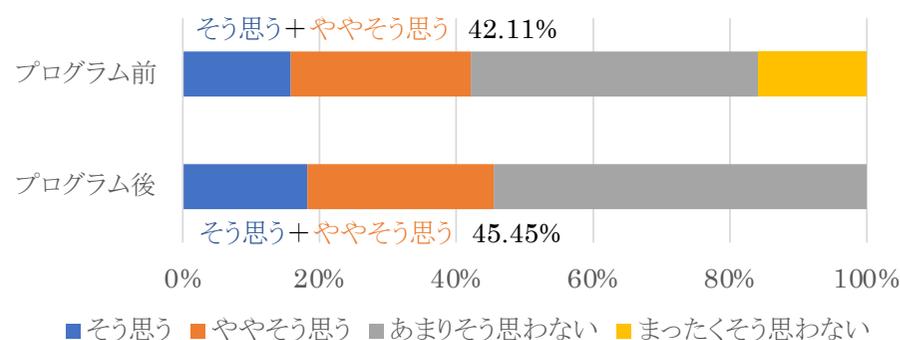
地域に住んでみたい



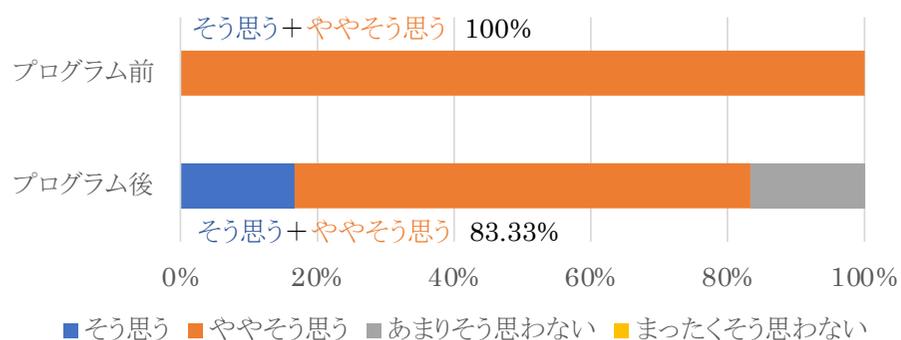
陸前高田スタッフ (-25%)



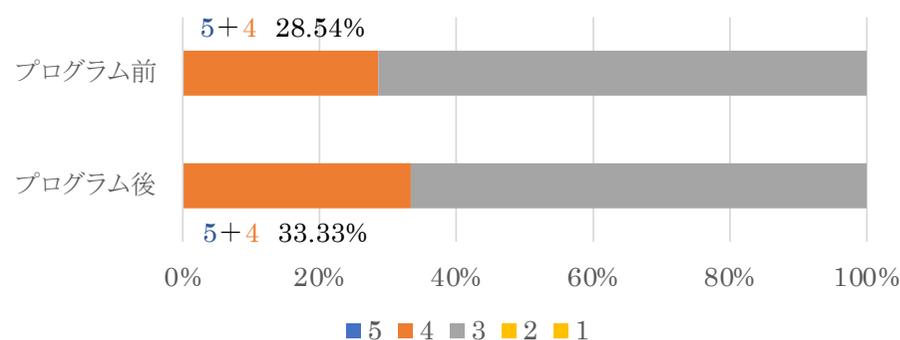
CMSP春スタッフ (3.34%)



葛巻スタッフ (-16.67%)



いわぶろスタッフ (4.79%)



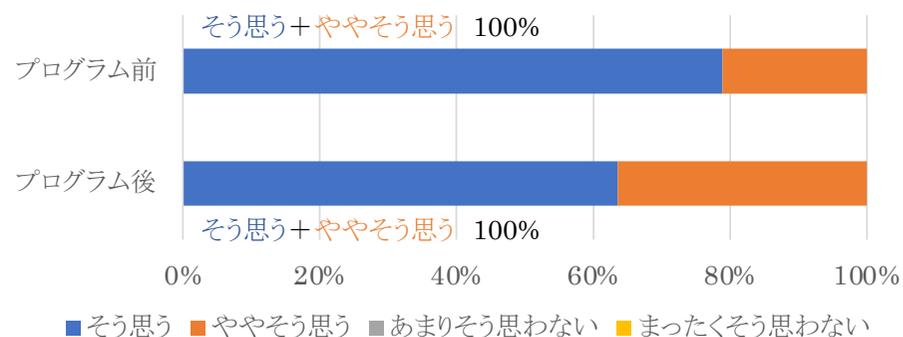
地域は大切だと思う



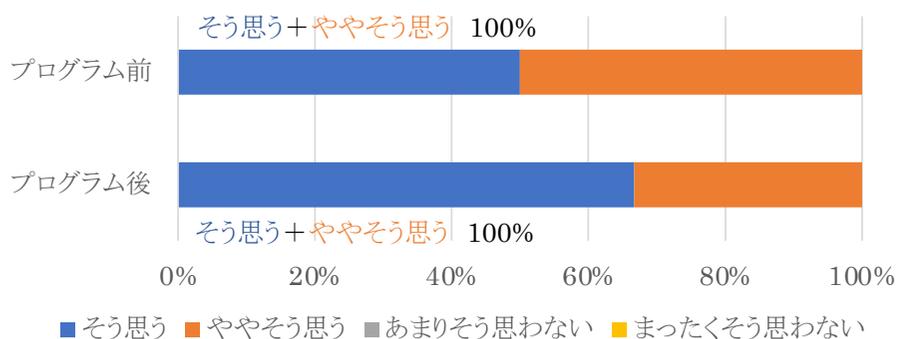
陸前高田スタッフ (0%)



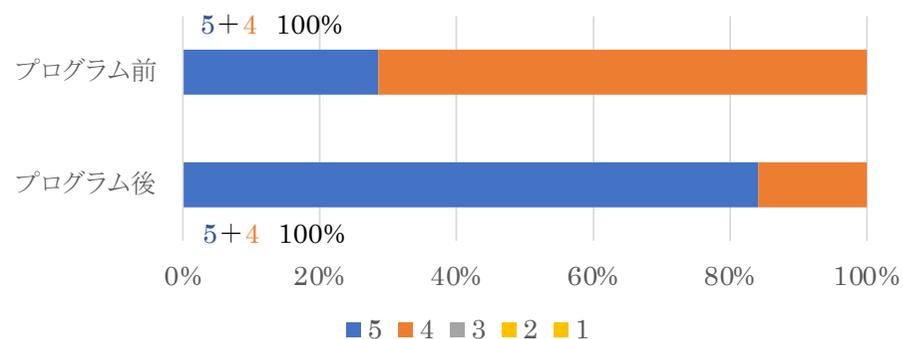
CMSP春スタッフ (0%)



葛巻スタッフ (0%)

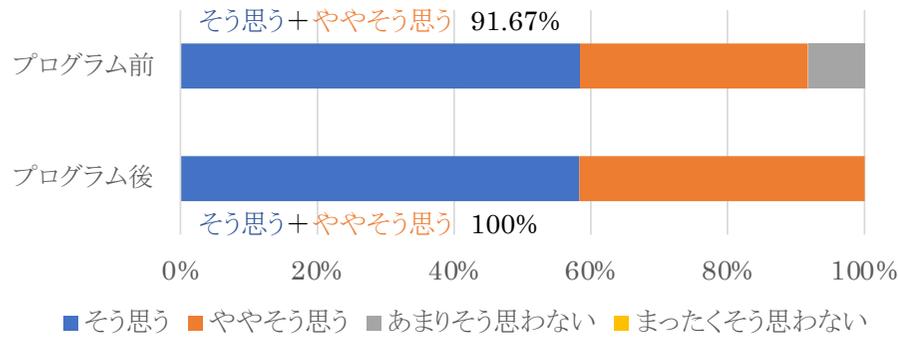


いわぶろスタッフ (0%)

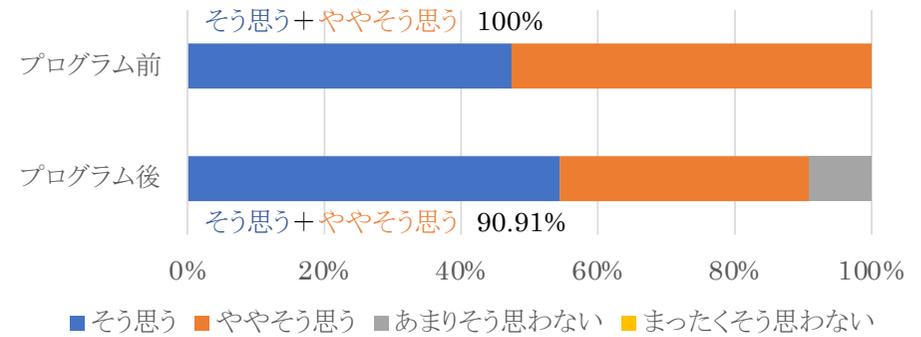


地域にいつまでも変わってほしくないものがある

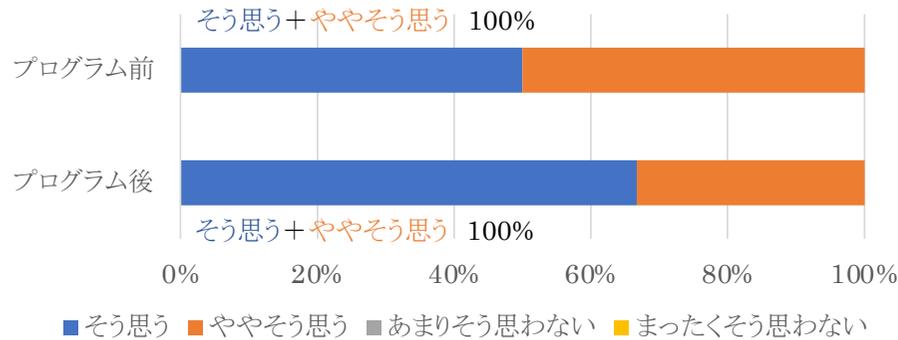
陸前高田スタッフ (8.33%)



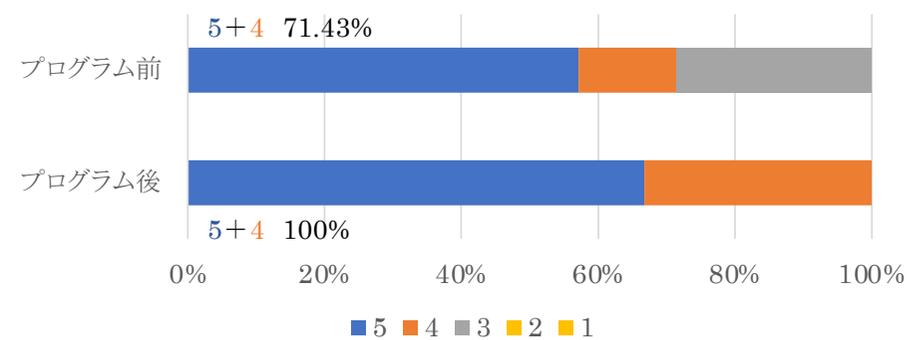
CMSP春スタッフ (-9.09%)



葛巻スタッフ (0%)

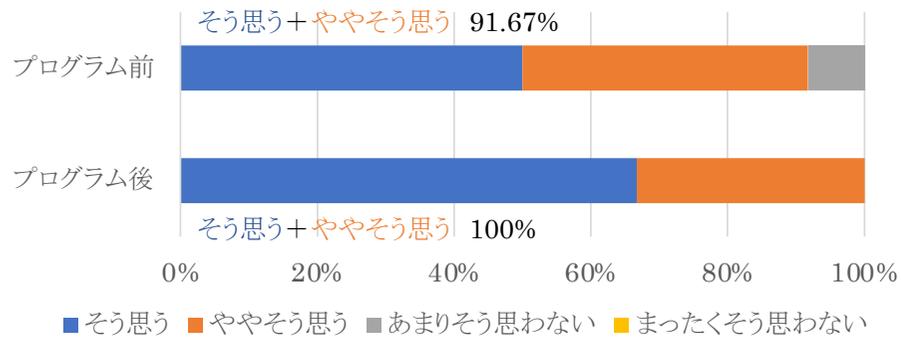


いわぶろスタッフ (28.57%)

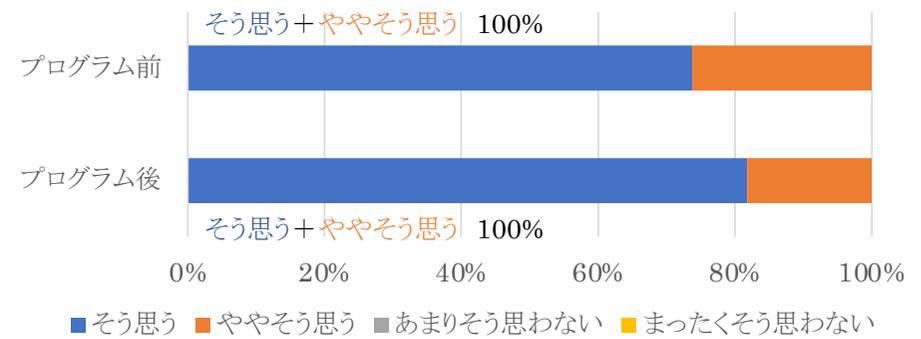


この地域には親切な人が多い

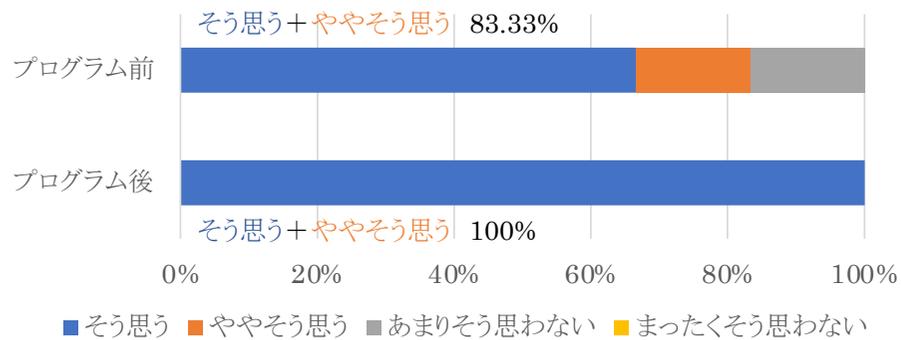
陸前高田スタッフ (8.33%)



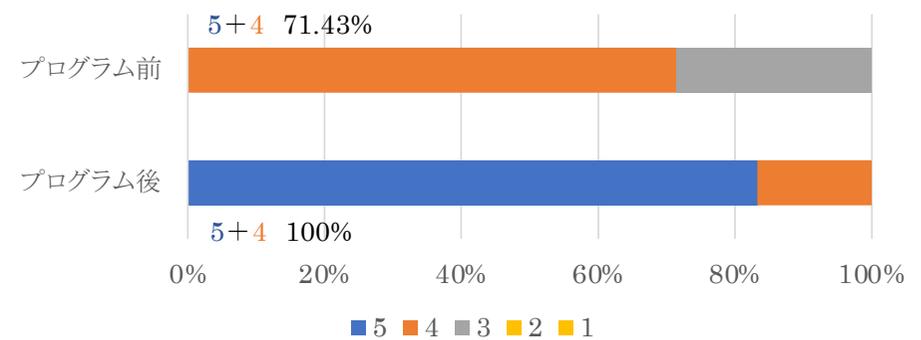
CMSP春スタッフ (0%)



葛巻スタッフ (16.67%)

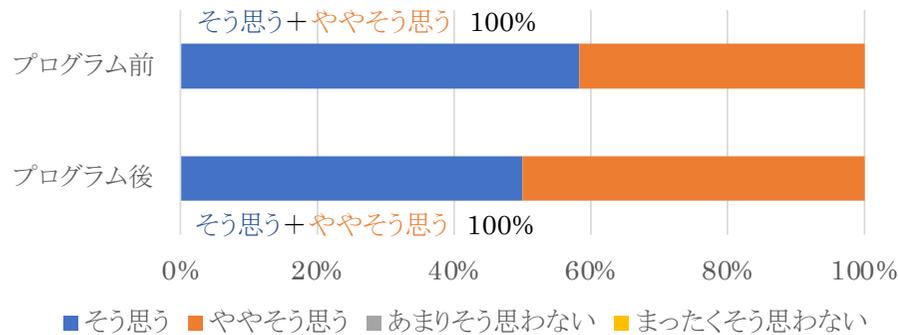


いわぶろスタッフ (28.57%)

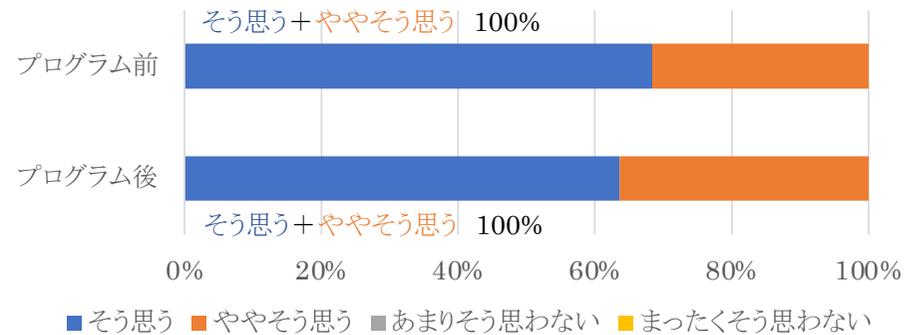


地域の人に対して役立つことをしたい

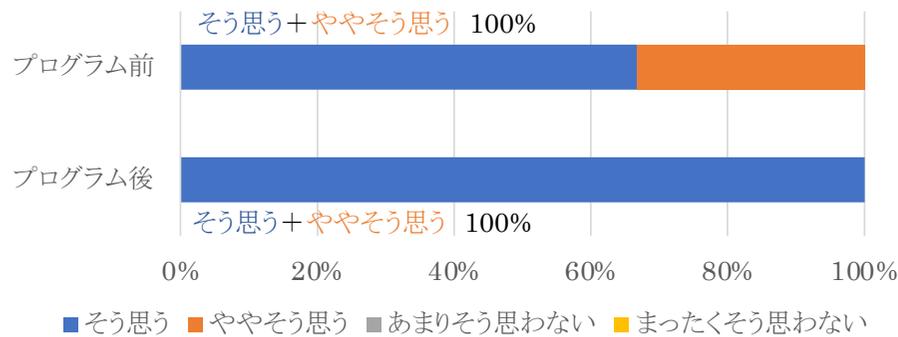
陸前高田スタッフ (0%)



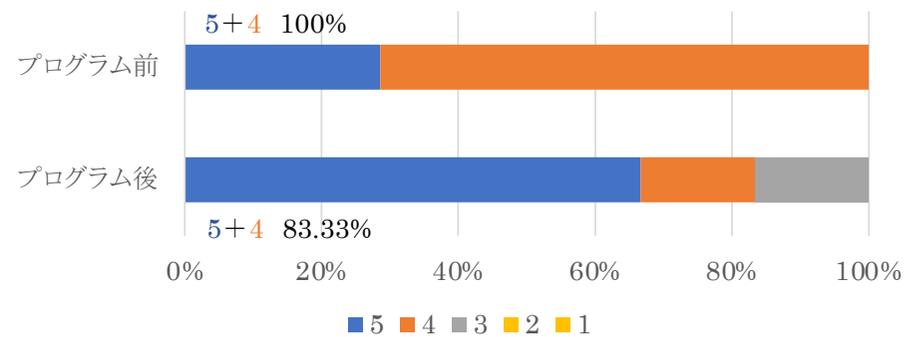
CMSP春スタッフ (0%)



葛巻スタッフ (0%)

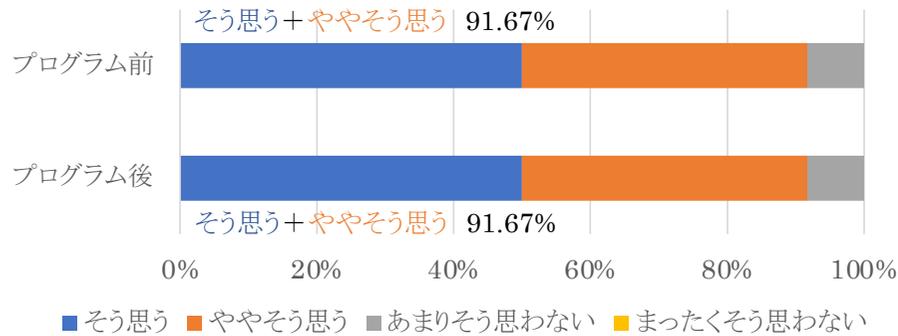


いわふろスタッフ (-16.67%)

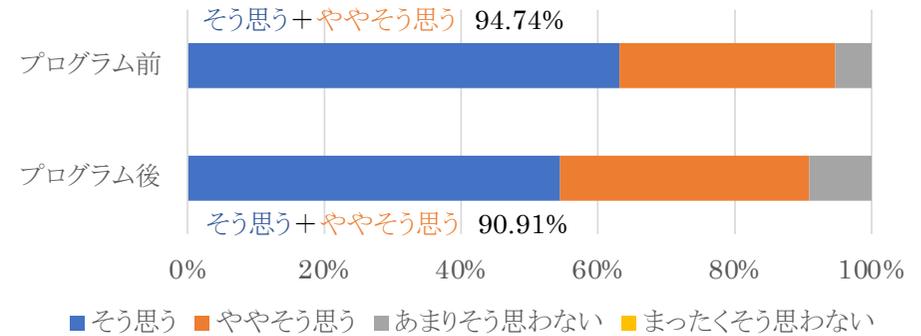


地域の人々は自分にとって大切な存在である

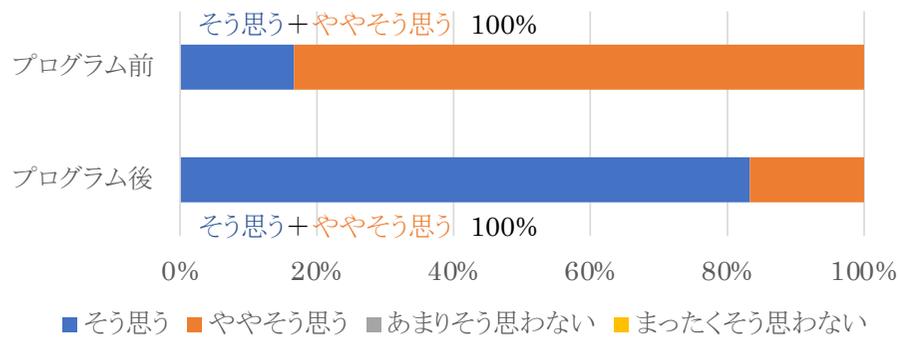
陸前高田スタッフ (0%)



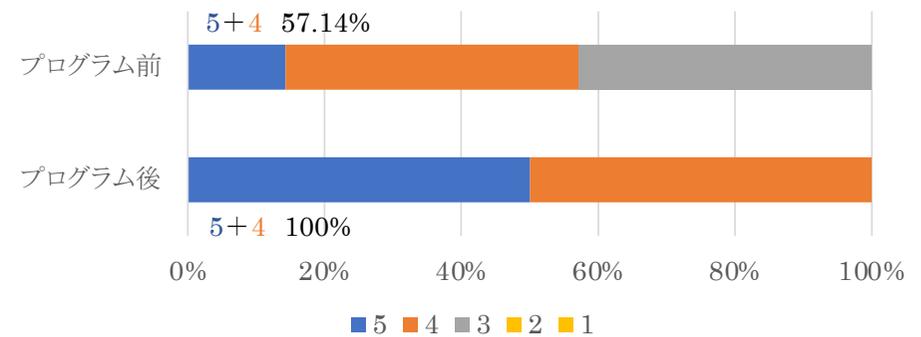
CMSP春スタッフ (-3.83%)



葛巻スタッフ (0%)



いわぶろスタッフ (42.86%)



大学生スタッフ (CMSP・いわふろ) の シビックプライドが変化した要因

②CMSP・いわふろに参加した大学生スタッフのシビックプライドが、
プログラム前後で変化した要因を探る

調査サマリー

②シビックプライドが、プログラム前後で変化した要因

CMSP春スタッフのアンケート調査項目の相関関係より

プログラムによって、以下の要素が変化したからではないか

- 【主観的幸福感】高まった
- 【マインドセット】高まった
- 【多様性適応力】高まった
- 【心の状態】改善した
- 【コミュニティキャピタル】高まった
- 【健康状態】改善した

調査サマリー

②シビックプライドが、プログラム前後で変化した要因

CMSPコーディネーターへのヒアリング調査より

具体的には、以下の要素が影響を与えているのではないかと

- 地域で「人との思い出」をつくること
- 活動のフィードバックを対面で直接得られること
- チームの仲を深めること
- 現地入りをすること

相関関係 (2つの確率変数の間にある線型な関係の強弱)

- 正の相関: 片方のデータが**増加**する (**減少**する) すると、
もう片方も**増加**する (**減少**する)
- 負の相関: 片方のデータが**増加**する (**減少**する) すると、
もう片方は**減少**する (**増加**する)
- 無相関: 2つのデータに対応関係がない
- 相関係数: 相関の度合いを図る。-1から+1まで。
正の数→正の相関 負の数→負の相関
 $\pm 0.85 \sim \pm 1$, **$\pm 0.5 \sim \pm 0.85$** , **$\pm 0.35 \sim \pm 0.5$** , **$\pm 0 \sim \pm 0.35$**

コミュニティキャピタルの3因子

コミュニティ感覚 (Sense of community: Sarason 1974) に基づいた
集団内のソーシャルキャピタル (社会関係資本) の尺度



理念共感と 貢献意欲

- この団体に貢献したい
- この団体が目指していることを、自分も一緒に担っていききたい
- この団体に所属していることを誇りに思う
- この団体の活動理念に共感している



自己有用感

- 自分はこの団体に欠かせない存在だ
- 自分はこの団体の中で重要な役割を任されている
- 自分がこの団体に役立っていると思う
- この団体は、私のことを必要としてくれている



居心地の良さ

- この団体は、居心地がよい
- この団体の仲間といると落ち着く
- この団体のメンバーと一緒に活動することが楽しい
- この団体のメンバーとの関係は良好だと思う

相関関係 (CMSP春スタッフ)

地域社会を良い場所にするための自分なりの貢献ができていない
(=貢献ができていない +5.45%)

プログラム後に相関が生じた項目①

【マインドセット:社会的信頼】低い→貢献ができていない

- 一般的に言って、たいていの人は信頼できず、常に用心した方がいいと思う(-0.50)

【多様性適応力:許容力】高い→貢献ができていない

- 私は、自分と他人との違いを受け入れるのは苦手だ(0.45)

【コミュニティキャピタル:理念共感と貢献意欲】低い→貢献ができていない

- このチームに貢献したい(0.49)
- このチームが目指していることを、自分も一緒に担っていききたい(0.54)
- このチームに所属していることを誇りに思う(0.36)
- このチームの活動理念に共感している(0.37)

【コミュニティキャピタル:分類なし】低い→貢献ができていない

- このチームのためならとことん頑張れる(0.39)
- このチームが理屈抜きで好きだ(0.50)

相関関係 (CMSP春スタッフ)

地域社会を良い場所にするための自分なりの貢献ができていない
(=貢献ができていない +5.45%)

プログラム後に相関が生じた項目②

【主観的健康感】良い→貢献できている

- 現在、あなたの健康状態はいかがですか(-0.50)

【シビックプライド:地域参画】高い→貢献できている

- 地域社会の一員としての責任を真剣に考えている(-0.69)
- 自分のような人間が地域社会で重要な役割を果たすと思う(-0.80)
- 自分は地域社会に変化を起こすことができると思う(-0.50)

【シビックプライド:地域愛着】高い→貢献できている

- 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている(-0.37)
- 地域に自分の居場所はない(0.60)
- 地域に住んでみたい(-0.36)

相関関係 (CMSP春スタッフ)

地域社会を良い場所にするための自分なりの貢献ができていない
(=貢献ができていない +5.45%)

プログラム前後で相関関係に変化があった項目

【マインドセット:レジリエンス】(低い→)高い→貢献できている

- 私はつらい出来事があると、立ち直るのには長くかかる(-0.41→0.36)

【心の状態:抑うつ傾向】(高い→)低い→貢献できている

- 物事に集中できないと感じた(-0.46→0.35)

【心の状態:孤独感】(低い→)高い→貢献できている

- 自分のことを本当に理解している人がいると感じた(-0.42→0.43)

相関関係 (CMSP春スタッフ)

この地域は、他のほとんどの地域より良い場所である (+11.96%)

プログラム後に相関が生じた項目

【マインドセット:社会的信頼】高い→他より良い

- 一般的に言って、たいていの人は、多くの場合、他の人の役に立とうと思う(0.44)

【マインドセット:ゼロサム思考】低い→他より良い

- 私たちの社会から負け組をなくすことは不可能だと思う(-0.50)
- 私たちの社会における成功は、他者の失敗という犠牲があってはじめて可能になると思う(-0.48)

【マインドセット:成長思考】?

- どのような人間かという基本的特性はすでに決まっており、それを根本的に変える方法はあまりないと思う(-0.42)
- 努力によって、もともと備わっている賢さを大幅に向上させられると思う(-0.39)

【マインドセット:レジリエンス】高い→他より良い

- 人生で起こるいろいろな問題には、取り組む意味があると思う(0.59)
- 私は困難にめげない方だと思う(0.71)

【コミュニティキャピタル:分類なし】高い→他より良い

- このチームが理屈抜きで好きだ(0.50)

相関関係 (CMSP春スタッフ)

この地域は、他のほとんどの地域より良い場所である (+11.96%)

プログラム前後で相関関係に変化があった項目①

【マインドセット:成長思考】(高い→)低い→他より良い

- 賢さというのは生まれつきの能力で、それを変えることはほとんど不可能だと思う (-0.35→0.42)

【マインドセット:レジリエンス】(低い→)高い→他より良い

- 私はつらい出来事があると、立ち直るのには長くかかる (0.35→-0.40)

【心の状態:抑うつ傾向】(高い→)低い→他より良い

- 何をするのも面倒と感じた (0.39→-0.71)
- 「毎日が楽しい」と感じた (-0.50→0.60)

【コミュニティキャピタル:自己有用感】(低い→)高い→他より良い

- 自分はこのチームに欠かせない存在だ (-0.44→0.81)
- 自分はこのチームの中で重要な役割を任されている (-0.48→0.77)

【コミュニティキャピタル:居心地の良さ】(低い→)高い→他より良い

- このチームのメンバーと一緒に活動することが楽しい (-0.44→0.60)

相関関係 (CMSP春スタッフ)

この地域は、他のほとんどの地域より良い場所である(+11.96%)

プログラム前後で相関関係に変化があった項目②

【主観的健康感】(低い→)高い→他より良い

- 現在、あなたの健康状態はいかがですか(-0.36→0.40)

【シビックプライド:地域愛着】(高い:強い相関→)高い:少し弱い相関→他より良い

- 地域に自分の居場所はない(-0.52から-0.40)

相関関係 (CMSP春スタッフ) 地域にずっと通いつづけたい (+17.23%)

プログラム後に相関が生じた項目①

【主観的幸福感:自己肯定感】高い→通いつづけたい

- 私は自分がだめな人間だと思う(-0.55)

【主観的幸福感:自己肯定感?】高い→通いつづけたい

- 私は、たいていの人がやれる程度には物事ができると思う(0.52)
- 私は自分のことが好きになれない(-0.40)

【マインドセット:社会的信頼】高い→通いつづけたい

- 一般的に言って、たいていの人は、多くの場合、他の人の役に立とうと思う(0.56)
- 一般的に言って、たいていの人は信頼できると思う(0.37)

【マインドセット:ゼロサム思考】低い→通いつづけたい

- 私たちの社会から負け組をなくすことは不可能だと思う(-0.87)
- 私たちの社会における成功は、他者の失敗という犠牲があってはじめて可能になると思う(-0.42)

相関関係 (CMSP春スタッフ) 地域にずっと通いつづけたい (+17.23%)

プログラム後に相関が生じた項目②

【マインドセット:成長思考】高い→通いつづけたい

- どのような人間かという基本的特性はすでに決まっており、それを根本的に変える方法はあまりないと思う (-0.44)

【マインドセット:人間関係思考】高い→通いつづけたい

- 他人との関わりは意味がないと思う (-0.65)

【マインドセット:レジリエンス】高い→通いつづけたい

- 相手が謝れば、自分を傷つけた人を許すことができる (0.44)
- 人生で起こるいろいろな問題には、取り組む意味があると思う (0.56)
- 私は困難にめげない方だと思う (0.45)
- 私はつらい出来事があると、立ち直るのには長くかかる (-0.35)

【多様性適応力:許容力】高い→通いつづけたい

- たとえ嫌いな人と同じチームになったとしても上手くやっていることが多い (0.36)

相関関係 (CMSP春スタッフ) 地域にずっと通いつづけたい (+17.23%)

プログラム後に相関が生じた項目③

【心の状態:抑うつ傾向】低い→通いつづけたい

- 何をするのも面倒と感じた (-0.45)
- 悲しいと感じた (-0.56)
- 物事に集中できないと感じた (-0.52)

【心の状態:孤独感】低い→通いつづけたい

- 自分には頼れる人が誰もいないと感じた (-0.57)
- 自分はひとりぼっちだと感じた (-0.75)

【コミュニティキャピタル:理念共感と貢献意欲】高い→通いつづけたい

- このチームが目指していることを、自分も一緒に担っていきたい (0.61)
- このチームに所属していることを誇りに思う (0.67)
- このチームの活動理念に共感している (0.75)

相関関係 (CMSP春スタッフ) 地域にずっと通いつづけたい (+17.23%)

プログラム後に相関が生じた項目④

【コミュニティキャピタル: 自己有用感】高い→通いつづけたい

- このチームでの活動にやりがいや生きがいを感じる (0.59)
- 自分はこのチームに欠かせない存在だ (0.58)
- このチームは、私のことを必要としてくれている (0.66)

【コミュニティキャピタル: 分類なし】高い→通いつづけたい

- このチームのためならとことん頑張れる (0.45)
- このチームが理屈抜きで好きだ (0.42)

【シビックプライド: 地域参画】高い→通いつづけたい

- 地域社会の一員としての責任を真剣に考えている (0.37)
- 自分は地域社会に変化を起こすことができると思う (0.36)

【シビックプライド: 忠誠的愛郷心】高い→通いつづけたい

- 地域のスポーツチームを積極的に応援する(プロ, アマチュア, 学校など) (0.52)

相関関係 (CMSP春スタッフ) 地域にずっと通いつづけたい (+17.23%)

プログラム前後で相関関係に変化があった項目①

【マインドセット:成長思考】(低い→)高い→通いたい

- どのような人間かという基本的特性は変えようと思えば変えることができると思う (-0.47→0.45)

【心の状態:抑うつ傾向】(高い→)低い→通いたい

- 「毎日が楽しい」と感じた (-0.38→0.67)

【コミュニティキャピタル:理念共感と貢献意欲】(高い:少し弱い相関→)高い:強い相関→通いたい

- このチームに貢献したい (0.41→0.57)

【コミュニティキャピタル:自己有用感】(低い→)高い→通いたい

- 自分はこのチームの中で重要な役割を任されている (-0.50→0.68)
- 自分がこのチームに役立っていると思う (-0.35→0.62)

相関関係 (CMSP春スタッフ) 地域にずっと通いつづけたい (+17.23%)

プログラム前後で相関関係に変化があった項目②

【コミュニティキャピタル:居心地の良さ】 (低い→) 高い→通いたい

- このチームの仲間といると落ち着く(-0.48→0.55)
- このチームのメンバーと一緒に活動することが楽しい(-0.51→0.55)

【シビックプライド:地域愛着】 (高い→) 高い→通いたい?

- 地域は住みやすいと思う(0.46→0.79)
- 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている(0.63→0.46)

CMSP春スタッフ 相関関係から (シビックプライドを高める要因の仮説)

- 【主観的幸福感:自己肯定感】高める
- 【マインドセット:社会的信頼】高める
- 【マインドセット:ゼロサム思考】低くする
- 【マインドセット:成長思考】高める
- 【マインドセット:人間関係思考】高める
- 【マインドセット:レジリエンス】高める
- 【多様性適応力:許容力】高める
- 【心の状態:抑うつ傾向】低くする
- 【心の状態:孤独感】低くする
- 【コミュニティキャピタル:理念共感と貢献意欲】高める
- 【コミュニティキャピタル:自己有用感】高める
- 【コミュニティキャピタル:居心地の良さ】高める
- 【コミュニティキャピタル:分類なし】高める
- 【主観的健康感】改善する

ヒアリング調査の結果から (シビックプライドを高める要因の仮説)

- 地域について「調べ、説明する」という経験
- 地域で「人との思い出」をつくること
- まちの人が喜ぶというフィードバックを対面で直接得られること
(特に「地域参画」？ ※「いわふるスタッフ」のみ対面で報告会)
- チームの仲を深めること
- 現地入り
(特にプログラム後？ ※「葛巻スタッフ」のプライベート現地入り)

→ コミュニティキャピタルを高める＝シビックプライドも高まるのでは？

ヒアリング調査の結果から(その他)

- 地域の人口が少ないから、人口の多い都市と比べて、まちの人1人への貢献の価値が高く感じ、「まちの人への貢献＝地域への貢献」と捉えやすいのでは(人口減少地域の可能性！)
- チームの仲を深めるには、「現地入り」と「対話」が効果的？
- CMSPは初めての経験が満載
(異なる属性の人との交流・参加者募集の営業・地域を調べ説明する・課題解決など)

大学生スタッフ (CMSP夏葛巻スタッフ) の シビックプライドの値と 今後の関わり方の希望の関係

③CMSPに参加した大学生スタッフのシビックプライドの値と、
SETへの今後の関わり方の希望との関係の傾向を明らかにする

調査サマリー

③シビックプライドの値と、SETへの今後の関わり方の希望との関係の傾向

- 「地域参画」の平均値の差が
今後の関わり方に関係している可能性がある
- プログラム前後での平均値が下がった項目の個数が
今後の関わり方に関係している可能性がある

動向調査 (CMSP2021夏 葛巻スタッフ)

| | 今後の関わり方について | 今時点での、これからの地域や、CMSPやSETとの関わり方 | CMSPで関わった地域とどのような関わりを求めていますか？ |
|---|------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1 | 関わった町と今後も関わりたい。 | 2022年春季CMSPスタッフ (※次回CMSPスタッフ) | 地域の人とのコミュニケーションを深めたい、地域のためになることにチャレンジしたい、 地域での趣味やライフワークを充実させたい 、 概ね5年後以降の移住や就労を考えたい |
| 2 | 関わった町と今後も関わりたい。 | その他SETでの関わり | 地域のためになることにチャレンジしたい |
| 3 | 関わった町と今後も関わりたい。 | その他SETでの関わり | 地域の人とのコミュニケーションを深めたい、より多くの人とのつながりを持ちたい、色々な分野の活動に参加したい |
| 4 | 関わった町とは どちらかといえば 、今後も関わりたい。 | その他SETでの関わり、 まだ明確な関わり方は決まっていない | 地域の人とのコミュニケーションを深めたい、より多くの人とのつながりを持ちたい |

- スタッフ1は、今後の関わり方について、**積極的かつ具体的**である
- スタッフ4は、今後の関わり方について、**消極的で明確な関わりは決まっていない**。

プログラム前後のシビックプライドの値 (CMSP2021夏 葛巻スタッフ)

| | 地域参画 | | 地域アイデンティティ | | 忠誠的愛郷心 | | 地域愛着 | |
|---|--------|--------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | プログラム前 | プログラム後 | プログラム前 | プログラム後 | プログラム前 | プログラム後 | プログラム前 | プログラム後 |
| 1 | 2.75 | 3.25 | 2.5 | 3 | 2.5 | 2.5 | 3.55 | 3.36 |
| 2 | 3 | 2.75 | 3.5 | 3.5 | 2 | 2 | 3.18 | 3.27 |
| 3 | 3 | 3 | 4 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.64 | 3.64 |
| 4 | 2.5 | 2.75 | 2 | 3 | 3.5 | 3 | 3.36 | 3.27 |

- スタッフ1とスタッフ4を比較すると、「地域参画」の平均値が0.5ポイント差がある
- スタッフ4とスタッフ1～3を比較すると、プログラム後に平均値が下がった項目が2項目と、1項目のみと差がある
→今後の関わり方の差に繋がっているのでは？

調査課題

- 調査対象の人数が少なく、ばらつきのある結果となった
- 統計的に有意な差があるかどうかは検討の余地がある
(記述統計: 平均値の差、
それぞれの質問項目のプログラム前後の差)
- 特に、③のシビックプライドの値と、
SETへの今後の関わり方の希望との関係の傾向は、
調査対象を増やして再度検討する必要がある。